

- 青柳伸男：WHO 生物学的同等性試験ガイドライン及び我が国の対応について
日本公定書協会研修会 (1996.7)
- 青柳伸男：製剤の処方変更，スケールアップと生物学的同等性
第5回製剤技術研究会 (1996.7)
- 鹿庭なほ子：生物学的同等性試験ガイドラインについて
第67回医薬安全性研究会 (1996.8)
- Kaniwa, N.: **The State of the Art of Harmonization of Assay Validation in ICH Process**
The 7th Pharmaceutical and Biological Analysis International Symposium, Osaka, Japan (1996.8)
- 鹿庭なほ子：消化管の生理的条件を考慮した溶出試験法
第6回固形製剤処方研究会シンポジウム (1996.11)
- 鹿庭なほ子：分析法バリデーション
第4回計量生物セミナー (1996.11)
- 鹿庭なほ子：分析法バリデーションについて
日本分析化学会関東支部第2回東京セミナー (1996.12)
- 青柳伸男：医薬品の溶出試験
日本薬剤師会研修会 (1997.1)
- 青柳伸男，鹿庭なほ子，香取典子，小嶋茂雄：アセトアミノフェン坐剤による直腸粘膜損傷とバイオアベイラビリティ
日本薬学会第117年会 (1997.3)
- 鹿庭なほ子，青柳伸男，小嶋茂雄，杉山 隆*，島田英世*：
市販ジピリダモール錠のバイオアベイラビリティ
日本薬学会第117年会 (1997.3)
* 北里大薬学部
- 香取典子，鹿庭なほ子，青柳伸男，小嶋茂雄：日本薬局方溶出試験規格の統計学的考察—他の薬局方との比較および計量型試験の適用例—
日本薬学会第117年会 (1997.3)
- 香取典子，青柳伸男，小嶋茂雄：第13改正日本薬局方含量均一性試験および重量偏差試験の適用例および in-process tests としての可能性
日本薬学会第117年会 (1997.3)
- Aso, Y., Yoshioka, S. and Kojima, S.: **Determination of the Diffusion Coefficient of Poly (L-glutamic acid) by Pulsed-Fielded-Gradient Spin-Echo NMR and its Release Rate from Poly (vinyl alcohol)**
23rd International Symposium on Controlled Release of Bioactive Materials (1996.7)
- Yoshioka, S.: **MHW's View on Matrixing and Bracketing Advanced Topics in Pharmaceutical Stability Testing—Building on the ICH Guideline—**
EFPIA Symposium (1996.10)
- Yoshioka, S., Aso Y. and Kojima S.: **Aggregation during Storage of Lyophilized Bovine Serum Albumin and gamma-Globulin, and Molecular Mobility of Proteins as Measured by Solid-State ¹H NMR**
10th American Association of Pharmaceutical Scientists Annual Meeting (1996.10)
- Izutsu, K., Yoshioka, S., Kojima, S., Randolph, T. W.*¹ and Carpenter, J. F.*²: **Effect of Sugars and Polymers on the Crystallization of Poly(ethylene glycol) in Frozen Solutions: Phase Separation between Incompatible Polymers.**
10th American Association of Pharmaceutical Scientists Annual Meeting (1996.10),
¹ Department of Chemical Engineering, University of Colorado
² School of Pharmacy, University of Colorado Health Sciences Center
- Izutsu, K. and Carpenter, J. F.*: **Freezing-induced Structural Change in β -Lactoglobulin B Studied by Fourier Transform Infrared Spectroscopy (FT-IR)**
10th American Association of Pharmaceutical Scientists Annual Meeting (1996.10)
* School of Pharmacy, University of Colorado Health Sciences Center
- Anchordoquy, T. J.*¹, Izutsu, K., Randolph, T. W.*² and Carpenter, J. F.*¹: **Inhibition of Lactate Dehydrogenase Dissociation in the Frozen State by Excipients**
10th American Association of Pharmaceutical Scientists Annual Meeting (1996.10)
¹ School of Pharmacy, University of Colorado Health Sciences Center
² Department of Chemical Engineering, University of Colorado
- 吉岡澄江，阿曾幸男，小嶋茂雄：タンパク質プロトンのスピンスピン緩和時間から測定される牛血清アルブミンおよび γ -グロブリン凍結乾燥品の軟化温度とタンパク質の安定性の関係
日本薬学会第117年会 (1997.3)
- 阿曾幸男，吉岡澄江，小嶋茂雄：架橋ゼラチン，架橋デキストランハイドロゲルからの薬物放出速度に及ぼす水および高分子の運動性の影響
日本薬学会第117年会 (1997.3)
- 吉岡澄江：安定性試験法ガイドラインと包装
日本薬剤学会第10回医薬品包装シンポジウム (1997.4)
- 最所和宏，石橋無味雄，小嶋茂雄：キャピラリー電気泳動による消化器官用薬中のアルジオキサの定量
日本薬学会第117年会 (1997.3)
- Nakahara, Y. and Kikura R.: **Hair root analysis for acute MDMA poisonings**
1996 International Association of Forensic Toxicologists (1996.8)

Nakahara, Y.: **The Basic Aspects of Hair Analysis and Its Application to Explication of Drug History. Focus on Pharmacological Study of Amphetamines in Hair.** International Symposium on Highly Abusable Substances (1996.10)

木倉瑠理, 中原雄二, 小嶋茂雄: 薬物乱用歴推定のための毛髪分析 XIX. 毛根分析による覚せい剤急性中毒死の証明
日本薬学会第117年会 (1997.3)

坂本知昭*, 長崎重紀子*, 渡辺佐智子*, 田中 彰*, 中原雄二: ラットを用いたフェンシクリジン (PCP) 急性中毒診断への毛根試料の有用性の検討
日本薬学会第117年会 (1997.3)

* 昭和薬科大学

Hayakawa, T.: **Some Aspects of Control of Biotechnology Drugs and International Endeavor Toward Harmonization**

8 th International Conference of Drug Regulatory Authorities (ICDRA), Manama, Bahrain (1996.11)

Hayakawa, T.: **Current Situation in International Harmonization Regarding Viral Safety Evaluation of Biotechnology Products Derived from Cell Lines of Human or Animal Origin**

International Symposium: Trends in ICH on the Biotechnological Products and Biologicals, Seoul, Korea (1996.11)

Nakanishi, M.*¹, Mizuguchi, H.*^{1,2}, Ashihara, K.*², Ashihara, K.*², Okabe, J.*¹, Nagoshi, E.*¹, Masago, A.*¹, Eguchi, A.*¹, Akuta, T.*³, Hayakawa, T. and Mayumi, T.*²: **Hybrid Vectors: A New Principle for Gene Transfer and Expression**

3 rd Internet World Congress on Biomedical Sciences: Molecular and Cellular Biology of Gene Therapy (1996.12)

*¹ 大阪大学微生物病研究所

*² 大阪大学薬学部

*³ デイナベック研究所(株)

Nakanishi, M.*¹, Mizuguchi, H.*², Ashihara, K.*², Akuta, T.*³, Okabe, J.*¹, Nagoshi, E.*¹, Masago, A.*¹, Eguchi, A.*¹, Hayakawa, T. and Mayumi, T.*²: **Gene Transfer Vectors Based on Sendai Virus,**

8 th International Symposium on Recent Advances in Drug Delivery Systems, Salt Lake City, USA (1997.2)

*¹ 大阪大学微生物病研究所

*² 大阪大学薬学部

*³ デイナベック研究所(株)

森本和滋, 早川堯夫, 前田 希*, 豊島 聡*: 蛍光体支援糖質電気泳動法 (FACE) 法による糖鎖含有タンパク質の糖鎖解析への応用 (その2) シークエンシング法による解析

日本薬学会第117年会 (1997.3)

* 星薬科大学

春日井勲, 森本和滋, 早川堯夫: M-CSF レセプター高発現 HL-60細胞の TPA による分化: PTP1C の高発現と分化感受性

第69回日本生化学会・第19回日本分子生物学会合同年会

(1996.8)

新見伸吾, 山口照英, 早川堯夫: ラット初代培養肝細胞におけるグルココルチコイド受容体のハービマイシン A による調節
第3回肝細胞研究会 (1996.6)

新見伸吾, 山口照英, 早川堯夫: ラット初代培養肝細胞におけるグルココルチコイド受容体のハービマイシン A による調節
第69回日本生化学会・第19回日本分子生物学会合同年会 (1996.8)

押澤 正, 山口照英, 山口高正, 小木美恵子, 鈴木和博, 高橋 惇, 早川堯夫: G-CSF による HL-60細胞の活性酸素生成能の促進とセラミドの関与について
第69回日本生化学会・第19回日本分子生物学会合同年会 (1996.8)

小木美恵子, 山口照英, 山口高正, 押澤 正, 鈴木和博, 岩田明子*, 田中建志*, 高橋 惇, 早川堯夫: G-CSF による HL-60細胞の活性酸素生成酵素の機能的成熟とそれに関わる因子の解析-II

第69回日本生化学会・第19回日本分子生物学会合同年会 (1996.8)

*¹ 埼玉赤十字センター研究部

田中光*¹, 西丸和秀*¹, 川西 徹, 中村 竜*², 山垣浩司*², 重信弘毅*¹: 高速走査型共焦点レーザー顕微鏡による心筋 Ca²⁺ スパークの二次元ミリ秒解析
第5回日本バイオイメージング学会学術集会 (1996.10)

*¹ 東邦大学薬学部

*² (株)ニコン顕微鏡設計

石崎 悟*, 山本雅幸, 横田橋江, 大幡久之*, 川西 徹, 百瀬和享*, 早川堯夫: ラット初代培養肝細胞における Ca²⁺ ウェーブの開始点は受容体蛋白質の局在部位と異なる
第5回日本バイオイメージング学会学術集会 (1996.10)

* 昭和大学薬学部

木内猛仁*, 山本雅幸, 太田美矢子, 小濱とも子, 百瀬和享*, 早川堯夫, 井上和秀, 川西 徹: 海馬神経細胞におけるカルシウムウェーブの画像化
第5回日本バイオイメージング学会学術集会 (1996.10)

* 昭和大学薬学部

川西 徹: 高速高分解画像化技術によって明らかにされた細胞内カルシウムイオンのダイナミクス: バイオイメージング技術の最前線
第21回日本薬学会関東支部学術講演会 (1997.1)

木内猛仁*, 山本雅幸, 小濱とも子, 大幡久之*, 百瀬和享*, 井上和秀, 早川堯夫, 川西 徹: ラット海馬細胞で観察されたカルシウムウェーブの解析
第70回日本薬理学会年会 (1997.3)

* 昭和大学薬学部

山本雅幸, 木内猛仁*, 小濱とも子, 大幡久之*, 百瀬和享*, 井上和秀, 早川堯夫, 川西 徹: ラット海馬細胞の高濃度グルタミン酸の短期間処理による細胞内カルシウムと pH 変化

第70回日本薬理学会年会 (1997.3)

* 昭和大学薬学部

田中 光^{*1}, 西丸和秀^{*1}, 関根敏行^{*1}, 川西 徹, 中村 竜^{*2}, 山垣浩司^{*2}, 重信弘毅^{*1}: 高速走査型共焦点レーザー顕微鏡による心筋カルシウムスパークの二次元ミリ秒解析: イソプロテレノールによる振幅増大
第70回日本薬理学会年会 (1997.3)

^{*1} 東邦大学薬学部^{*2} (株)ニコン顕微鏡設計

久光 隆*, 大幡久之*, 川西 徹, 石川明子*, 百瀬和享*: 平滑筋細胞のNa⁺/Ca²⁺ exchanger と共役した細胞内ストアからのCa²⁺放出におけるベラトリジンの影響
第70回日本薬理学会年会 (1997.3)

* 昭和大学薬学部

石崎 悟^{*1}, 大幡久之^{*1}, 百瀬和享^{*1}, 山垣浩司^{*2}, 中村 竜^{*2}, 山本雅幸, 太田美矢子, 横田椅江, 川西 徹, 早川堯夫: 蛍光プローブ carboxy SNARF-1 を用いた肝細胞内 pH イメージングにおける問題点の検討
日本薬学会第117年会 (1997.3)

^{*1} 昭和大学薬学部^{*2} (株)ニコン顕微鏡設計

川西 徹, 山本雅幸, 木内猛仁*, 大幡久之*, 百瀬和享*, 井上和秀, 早川堯夫: 初代培養海馬細胞で見出されたカルシウムウェーブ
レーザー顕微鏡研究会第19回講演会 (1997.5)

* 昭和大学薬学部

中村 竜^{*1}, 田中 光^{*2}, 関根敏行^{*2}, 川西 徹, 重信弘毅^{*2}: 心筋カルシウムトランジェントの共焦点マイクロ秒解析
レーザー顕微鏡研究会第19回講演会 (1997.5)

^{*1} (株)ニコン顕微鏡設計^{*2} 東邦大学薬学部

Watabe, A., Mizuguchi, H.^{*1,2}, Eguchi, A.^{*1}, Nakanishi, M.^{*1}, Yamaguchi, T., Uchida, E., Mayumi, T.^{*2} and Hayakawa, T.: Analysis of Fusogenic Liposome-mediated Macromolecule Delivery into Human Peripheral Blood Mononuclear Cells

第3回日本遺伝子治療学会 (1997.5)

^{*1} 大阪大学微生物病研究所^{*2} 大阪大学薬学部

川西 徹: 細胞内カルシウムイオン画像化のためのプローブ
第1回日本バイオイメージング学会講習会 (1997.5)

福岡正道, 新見伸吾, 小林 哲, 周 玉*, 早川堯夫: フタル酸エステルによる精巢障害の可能な原因について
第22回環境トキシコロジーシンポジウム (1996.10)

* ファイザー

小林 哲, 福岡正道, 早川堯夫: HGF mRNA 定量の研究
日本薬学会第117年会 (1997.3)

尾崎幸紘: 日本における生薬及び漢方薬の薬理研究の動向
第三回日中薬品分析技術セミナー, 中国天津 (1996.10)

尾崎幸紘, 芮 菁, 佐竹元吉: 中国産 *Forsythia suspensa* Vahl の果実の抗炎症作用

第70回日本薬理学会年会 (1997.3)

鈴木英世, 尾崎幸紘, 佐竹元吉, 相楽和彦^{*1}, 平山総良^{*1}: サイコサポニンの前処理カラムによる精製とHPLCによる定量

第25回生薬分析シンポジウム (1996.11)

^{*1} 大正製薬株式会社

鈴木英世, 佐竹元吉: ビンロウジの確認試験とその漢方処方への応用

日本薬学会第117年会 (1997.3)

関田節子, Flores Diana, 川原信夫, 江崎勝司, 佐竹元吉: ペルー生薬 Yawaur piri-piri の成分研究, 新規 naphthoquinone 類縁体及び anthraquinone 類縁体の構造

日本薬学会第117年会 (1997.3)

小野景義, 田中 光^{*1}, 増宮晴子^{*1}, 四十九俊徳^{*1}, 阪本英二^{*2}, 眞崎知生^{*3}, 重信弘毅^{*1}, 佐竹元吉: エンドセリンによる洞房結節歩調取り電位調節機序の電気生理学的解析

第70回日本薬理学会年会 (1997.3)

^{*1} 東邦大・薬^{*2} 理研・細胞生理^{*3} 京大・医

江崎勝司, 関田節子, 川原信夫, 代田 修, 鎌倉浩之, 佐竹元吉: *d*-Borneol の立体構造式について

日本薬学会第117年会 (1997.3)

川原信夫, 代田修, 関田節子, 佐竹元吉: *Balansia cyperi* の代謝産物の研究(2)

日本生薬学会第43年会 (1996.9)

川原信夫, 野沢雅人, 関田節子, 佐竹元吉: *Gentianella alborosea* の産生する新規セスタテルペン alborosin の構造

日本薬学会第117年会 (1997.3)

Kawahara, N., Nozawa, M., Flores, D., Bonilla, P., Sekita, S. and Satake, M.: Chemical Components of Peruvian Folk Medicine Hercampuri (*Gentianella alborosea*)

III Congreso Nacional De Ciencias Farmaceuticas y Bioquimicas, Lima, Peru (1996.11)

Flores, D., Kawahara, N., Sekita, S. and Satake, M.: A Novel Compound From Yawuar Piri-piri The Rhizome of *Eleutherine bulbosa* (Mill) Urban (Iridaceae)

III Congreso Nacional De Ciencias Farmaceuticas y Bioquimicas, Lima, Peru (1996.11)

羽田紀康^{*1}, 戸塚ゆ加里^{*1}, 渡辺雅彦^{*1}, 杉村 隆^{*1}, 若林敬二^{*1}, 川原信夫, 村上恭興^{*2}, 横山裕作^{*2}: Norharman と phenylhydroxylamine の共存により生成する変異原物質の構造

日本薬学会第117年会 (1997.3)

^{*1} 国立がんセンター研究所^{*2} 東邦大学薬学部

福田達男*, 清水虎雄*, 川原信夫: *Puccinia menthae* の生活環と各胞子の発芽生理について
日本菌学会第41回大会 (1997.5)

* 東京都薬用植物園

代田 修, 関田節子, 佐竹元吉, 渡部晶子*, 山崎真巳*, 斉藤和季*, 芝野勝成*: RAPD 分析による大麻 (*Cannabis sativa*) の系統解析
日本生薬学会第43回年会 (1996.9)

*1 千葉大学薬学部

*2 近畿地区麻薬取締事務所

代田 修, Vibha Pathak, Chowdhury Faiz Hossain, 関田節子, 高鳥浩介, 佐竹元吉: *Trichoderma sp.* の二次代謝産物に関する研究
日本薬学会第117年会 (1997.3)

Osamu Shirota, Setsuko Sekita, Kenji Takizawa and Motoyoshi Satake: Anti-androgenic Natural Diels-Alder Type Adducts from Peruvian Folk Medicine "Palo de Sangre" (*Brosimum rubescens*)
III Congreso Nacional de Ciencias Farmaceuticas y Bioquimicas, Lima, Peru (1996.9)

Sato, M., and Nakamura, A.: Device Tracking and Retrieval in Japan.
IDr 3-Implant Data Record, Report, Review, Buffalo, USA (1996.6)

中村晃忠: 医療用具基準の国際化
第34回日本人工臓器学会大会 (1996.10.4)

中村晃忠: インプラント・データシステムの内外動向
第9回日本バイオマテリアル学会公開講座"医療用具の追跡調査とデータベース化" (1996.7.30)

中村晃忠: ラテックスアレルギーに関する自分史
第1回日本ラテックスアレルギー研究会 (1996.11.9)

伊佐間和郎, 門馬純子, 鹿庭正昭, 中村晃忠: 老化防止剤 2-メルカプトベンズイミダゾールおよびメチル-2-メルカプトベンズイミダゾールの皮膚感作性について
第33回全国衛生化学技術協議会年会 (1996.11)

鹿庭正昭, 伊佐間和郎: 防水スプレーの安全対策 (その後): 粒子径測定法の検討及び市販製品の実態調査
第32回全国衛生化学技術協議会 (1995.11)

矢上 健, 佐藤道夫, 中村晃忠, 生野麻美子*, 赤澤 晃*, 池澤善郎*: 植物の生体防御蛋白質とラテックスアレルギー
第46回日本アレルギー学会総会 (1996.10)

*1 しょうの皮膚科

*2 国立小児病院アレルギー科

*3 横浜市立大学医学部

矢上 健: 植物のストレス誘導性蛋白質とラテックスアレルギー
第1回日本ラテックスアレルギー研究会 (1996.11)

矢上 健, 佐藤道夫, 中村晃忠, 生野麻美子*, 赤澤 晃*,

池澤善郎*: ラテックス抗原としての植物の生体防御酵素
日本農芸化学会1997年度大会 (1997.4)

*1 しょうの皮膚科

*2 国立小児病院アレルギー科

*3 横浜市立大学医学部

北川幸己*, 間智嘉子*, 藤原英俊*, 二木史朗*, 矢上健: 2-クロロトリチル樹脂を用いた硫酸化ペプチドの効率的固相合成とガストリン/CCK 関連ペプチドへの応用
第34回ペプチド化学討論会 (1996.10)

*1 新潟薬科大学

*2 徳島大学薬学部

矢上 健, 北川幸己*, 間智佳子*, 藤原英俊*, 二木史朗*: ガストリン-II 及びコレシストキニンにおける硫酸化チロシンの安定性とマスペクトルの特性について
日本薬学会第117年会 (1997.4)

*1 新潟薬科大学

*2 徳島大学薬学部

北川幸己*, 間智佳子*, 藤原英俊*, 矢上 健, 二木史朗*: 2-クロロトリチル樹脂を活用した固相フラグメント縮合によるビッグ・ガストリン-II の合成
日本薬学会第117年会 (1997.4)

*1 新潟薬科大学

*2 徳島大学薬学部

北川幸己*, 間智佳子*, 藤原英俊*, 矢上 健, 二木史朗*: ヒト・コレシストキニン (CCK)-39の固相合成
日本薬学会第117年会 (1997.4)

*1 新潟薬科大学

*2 徳島大学薬学部

Ikarashi, Y., Tsuchiya, T., Nakamura, A., Toyoda, K., Takahashi, M., Doi, H., Kobayashi, E.* and Hamanaka, H.*: Tissue reactions and sensitization of chromium, titanium and zirconium alloys
5th World Biomaterials Congress, Toronto, Canada (1996.5)

* 東京医科歯科大学

中岡竜介, 土屋利江, 中村晃忠: ポリエチレンフィルム上での細胞分化について
第6回バイオ・高分子シンポジウム (1996.7)

Nakaoka, R., Tsuchiya, T. and Nakamura, A.: Surface modification of biomaterials with various extracellular matrix molecules for reduction of their tumor promoting activity
3rd Pan Pacific Connective Tissue Societies Symposium, Hawaii, USA (1996.12)

Tsuchiya, T., Takahara, A.*1, Cooper, S. L.*2, Nakaoka, R., Degawa, H. and Nakamura, A.: A new hypothesis: Inhibitory potentials of the gap-junctional intercellular communication play an important role on the tumorigenesis induced by biomaterials
15th Southern Biomedical Engineering Conference, Dayton, U.S.A. (1996.3)

*1 九州大学工学部

*2 デラウェア大学工学部

Tsuchiya, T. and Nakamura, A.: **Research and regulatory situation of tissue engineering in Japan**

Workshop on Tissue Engineering, the 5 th World Biomaterials Congress, Toronto, Canada (1996. 5)

土屋利江：金属系バイオマテリアルの安全性試験法
第4回金属系バイオマテリアル研究会 (1996.7)

土屋利江, 中岡竜介, 中村晃忠：医用材料の発癌機構に関する研究：ポリウレタンによる癌遺伝子発現について
第69回日本生化学会, 第19回日本分子生物学会合同年会 (1996.8)

Tsuchiya, T., Nakamura, A., Kobayashi, E.*, Doi, H.*, Yoneyama, T.* and Hamanaka, H.*: **Cellular responses to titanium and zirconium alloys in vitro**

1 st meeting of the Tissue Engineering Society, Orlando, U.S. A. (1996. 12)

* 東京医科歯科大学

Hayashi, Y. and Matsuda, R.: **Uncertainty of measurement: Software, theory and practice.**

7 th International Symposium on Pharmaceutical and Bio-medical Analysis, Osaka, Japan (1996. 8)

Hayashi, Y. and Matsuda, R.: **Theory and software of discrimination limit of purity test.**

AOAC International 1996 Annual Meeting & Exposition, Orlando, USA (1996. 9)

石突幸治*¹, 加藤恒雄*¹, 石川雅章*², 山田修寧*³, 松田りえ子, 林 譲：電気信号の揺らぎに基づく, 分析機器のバリデーション

日本分析化学会第45年会 (1996. 9)

*¹ 分析機器校正協同組合

*² 静岡県沼津保健所

*³ 静岡県浜松工業技術センター

石突幸治*¹, 加藤恒雄*¹, 石川雅章*², 山田修寧*³, 松田りえ子, 林 譲：クロマトグラフィ分析にはどの程度のデータ取り込み間隔が適当か

1996機器分析東京討論会 (1996. 11)

*¹ 分析機器校正協同組合

*² 静岡県沼津保健所

*³ 静岡県浜松工業技術センター

林 譲, 松田りえ子：機器分析における測定値の確からしさを知る方法について

日本薬学会第117年会 (1997. 3)

林 譲, 松田りえ子：分析機器ノイズの自己相関が定量精度に与える影響について

第58回分析化学討論会 (1997. 5)

蒲生啓司*¹, 林 譲, 松田りえ子：定量精度に基づく LC-MS 計測法における最適化

第58回分析化学討論会 (1997. 5)

*¹ 高知大学教育学部

Shintani, H.: **Automated system of the combination of solid phase extraction and HPLC for differential**

analysis of blood urea

20th International Symposium on High Performance Liquid Phase Separations, San Francisco, CA, USA (1996. 6)

Shintani, H.: **Several Parameters Affecting to D value of Biological Indicator,**

AAMI31st Annual Meeting & Exposition, Philadelphia, PA (1996. 6)

Shintani, H.: **Comparison of uremic toxin analysis by HPLC-SPE with MECC**

Gulf Coast conference, Houston, TX (1996. 9)

Shintani, H.: **Some aspect of biological compound analysis**

Maria-Curie Sklodowska University, Lublin, Poland (1996. 9)

Shintani, H.: **Comparison of separation efficiency of biological compound analysis between HPLC and HPCE**

Warsaw University, Warsaw, Poland (1996. 9)

新谷英晴：バイオバーデンによる滅菌保証

第4回日本 PDA 大会, 東京 (1996. 10)

Shintani, H.: **Comparison of support of SPE for blood urea analysis**

Torun University, Torn, Poland (1996. 12)

Shintani, H.: **How to attain appropriate separation efficiency free from complicated biological matrix**

Maria-Curie Sklodowska University, Lublin, Poland (1997. 1)

Shintani, H.: **Sterility assurance using rapid read-out enzyme type biological indicator**

PDA Asia symposium, Osaka (1997. 2)

Shintani, H.: **Benefit of extracted and immobilized enzyme type biological indicator**

32nd AAMI meeting, Washington, D,C (1997. 5)

Shintani, H.: **Proposal to attain reproducible constitute of soybean casein digest medium for bioburden**

32nd AAMI meeting, Washington, D,C (1997. 5)

Shintani, H.: **Simple and easy to handle spore forming 26 Bacillus species identification kit set**

32nd AAMI meeting, Washington, D,C (1997. 5)

Shintani, H.: **Different resistance of identical microorganism when differing carrier materials**

32nd AAMI meeting, Washington, D,C (1997. 5)

Shintani, H.: **Multiple microorganisms in identical one carrier vs single microorganism in identical one**

32nd AAMI meeting, Washington, D,C (1997. 5)

新谷英晴：種々の生物指標を用いた滅菌保証
日本防菌防培学会, 大阪 (1997. 5)

新谷英晴：酵素型生物指標に拠る滅菌保証

日本医科器械学会, 東京 (1997.5)

安藤正典: **生活環境中の化学物質とその生体毒性の高感度検知**

文部省科学研究補助金基盤研究 (C) 公開シンポジウム (1997.1)

安藤正典: **社会基盤を支える分析化学**
第58回分析化学討論会 (1997.5)

Matsumura T., Osada E.* and Ando M.: **Development of continuous analyzer of formaldehyde in indoor air**
The 7 th International Conference on Indoor Air Quality and Climate, Nagoya, Japan (1996.7)

* DKK Corporation

Ito K.*, Matsumura T. and Ando M.: **Development of analytical method of formic acid in indoor air and its application to practical measurement**

The 7 th International Conference on Indoor Air Quality and Climate, Nagoya, Japan (1996.7)

* Cashew Corporation

Matsunobu K.*, Matsumura T. and Ando M.: **Development of colorimetric dosimeter tube for nitrogen dioxide**

The 7 th International Conference on Indoor Air Quality and Climate, Nagoya, Japan (1996.7)

* GASTEC Corporation

Muramatsu S.*¹, Okamoto S.*² and Matsumura T.: **Formaldehyde concentration of airtight homes**

The 7 th International Conference on Indoor Air Quality and Climate, Nagoya, Japan (1996.7)

*¹ Musashino Women's College

*² Department of Hygienic Chemistry, College of Pharmacy, Nihon University

松村年郎, 関田 寛, 浜田実香, 安藤正典, 長田英二*: **化学物質による室内汚染 (19) ホルムアルデヒドパッシブサンプラーの評価**

第37回大気環境学会年会 (1996.9)

* 電気化学計器(株)

松村年郎, 関田 寛, 安藤正典, 名智幸江*: **化学物質による室内汚染 (20) DNPH-カートリッジのホルムアルデヒドパッシブサンプラーへの適用**

第37回大気環境学会年会 (1996.9)

* 日本大学理工学部

松村年郎, 関田 寛, 安藤正典: **化学物質による室内汚染 (21) トリス (2-クロロエチル) ホスフェートの分析法について**

第37回大気環境学会年会 (1996.9)

松村年郎, 関田 寛, 安藤正典: **室内空気中のガス状酸性物質の定量法の検討とその適用**

第33回全国衛生化学技術協議会年会 (1996.11)

関田 寛, 松村年郎, 安藤正典: **空気中のホルムアルデヒド自動計測器の開発**

第33回全国衛生化学技術協議会年会 (1996.11)

松村年郎, 関田 寛, 浜田実香, 安藤正典: **非メタン炭化水素計の改良と実測への適用**

第24回建築物環境衛生管理技術研究集会 (1997.1)

松村年郎, 浜田実香, 関田 寛, 安藤正典, 平野純子*: **室内空気中の有機リン系化合物の測定法の検討とそのアプリケーションについて**

第15回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 (1997.4)

* 柴田科学機械工業(株)

松村年郎: **化学物質による室内空気汚染について**

第14回大気環境学会関東支部総会講演会 (1996.9)

徳永裕司, 内野 正, 木嶋敬二, 安藤正典: **赤血球の溶血性に及ぼす界面活性剤の影響**

日本化粧品科学会第21回学術大会 (1996.6)

徳永裕司, 内野 正, 安藤正典: **界面活性剤の剥離皮膚及び赤血球の溶血性に及ぼす影響**

第33回全国衛生化学技術協議会年会 (1996.11)

徳永裕司, 内野 正, 安藤正典: **赤血球の溶血に及ぼす非イオン性界面活性剤のポリオキシエチレン (EO) 鎖の影響**

日本薬学会第117年会 (1997.3)

木嶋敬二*¹, 徳永裕司, 伊藤弘一*², 観 照雄*², 坂口洋*³, 永山富雄*⁴, 渡辺卓穂*⁵, 岡谷吉雄*⁶, 平松功*⁶, 佐藤信夫*⁷, 澤村邦夫*⁸, 高橋 守*⁹, 高松 翼*¹⁰, 西島 靖*¹¹, 斎藤 恵美子*¹²: **生活用品試験法・化粧品試験法 グルコン酸クロルヘキシジン, アラントイン: HPLC による定性および定量**

日本薬学会第117年会 (1997.3)

*¹ 医薬品添加剤協会

*² 東京都立衛生研究所

*³ 北里大学理学部

*⁴ 東京薬科大学

*⁵ 星薬科大学

*⁶ ポーラ化成工業(株)安全性・分析センター

*⁷ コーセイ(株)

*⁸ ライオン(株)

*⁹ 伊勢半(株)水海道研究所

*¹⁰ 資生堂(株)安全性分析センター

*¹¹ 鐘紡(株)化粧品研究所

*¹² 日本化粧品工業連合会

内野 正, 木嶋敬二, 徳永裕司, 安藤正典: **ヘマトポルフィリン-UVA 増感による3次元培養細胞 (Skin 2) 中の過酸化脂質含量への影響**

日本化粧品科学会第21回学術大会 (1996.6)

内野 正, 徳永裕司, 安藤正典: **ヘマトポルフィリン-UV 増感による赤血球中の過酸化脂質含量及び溶血への影響**

第4回生体パーオキサイド研究会 (1996.9)

内野 正, 徳永裕司, 安藤正典: **3次元培養細胞 (Skin²) に対する UVA の影響 (第2報) 一紫外線吸収剤及び抗酸化剤の影響一**

日本薬学会第117年会 (1997.3)

西村哲治, 埴岡伸光, 神野透人, 安藤正典: マウスリンフォーマー試験によるハロ酢酸類の毒性試験
第31回日本水環境学会年会 (1997.3)

埴岡伸光, 神野透人, 西村哲治, 安藤正典, 小野寺祐夫*: 肝薬物代謝酵素に及ぼす Irgasan DP300の影響; ラット肝ミクロゾームにおけるシトクロム P450依存性酵素の速度論的解析
第2回エコトキシコロジー研究会・バイオアッセイ研究会合同研究発表会 (1996.9)

* 東京理科大学

神野透人, 埴岡伸光, 西村哲治, 安藤正典, 小野寺祐夫*: Irgasan DP300のラット肝薬物代謝酵素およびポルフィリン代謝に対する影響
第2回エコトキシコロジー研究会・バイオアッセイ研究会合同研究発表会 (1996.9)

* 東京理科大学

神野透人, 埴岡伸光, 西村哲治, 安藤正典: 培養ラット肝細胞におけるハロ酢酸類の細胞毒性
日本薬学会第117年会 (1997.3)

尾前恵美子, 埴岡伸光, 神野透人, 西村哲治, 与田玲子, 安藤正典: トリクロロエチレンによるラット肝シトクロム P450の変動
第40回日本薬学会関東支部大会 (1996.10)

五十嵐敦子, 松田りえ子, 佐々木久美子, 豊田正武: 食品汚染物モニタリングデータの解析(2) 各種汚染物の検出限界値について
第33回全国衛生化学技術協議会年会 (1996.11)

豊田正武: 食品衛生をめぐる最近の話題—マイコトキシン, 動物用医薬品, バイオ食品
免疫化学測定法研究会第1回学術集会 (1996.6)

豊田正武: 輸入食品の化学的安全性
平成8年度獣医公衆衛生学会教育講演 (1997.2)

豊田正武: 食品汚染物のモニタリングについて
第5回食品化学シンポジウム (1997.3)

Matsuda, R., Hayashi, Y., Sasaki, K., Toyoda, M. and Iwaki, K.*: **Uncertainty of measurement in instrumental analyses: Standard addition method for metals in atomic absorption spectrometry**
110th AOAC International Annual Meeting and Exposition (1996.9)

* 荏原総合研究所技術開発研究所

Yasui, Y.*, Kawano, S.*, Hayashi, M.* and Matsuda, R.: **Post column derivatization for determination of iminocytazine in foods by HPLC**
Japan-USA Pesticide Residue Workshop (1996.9)

* 鳥津製作所

松田りえ子: 食品衛生 GLP にむけて
第115回液体クロマトグラフィー研究懇談会 (1996.12)

松田りえ子: 海外輸入食品の検査

第2回分析信頼性エグゼクティブセミナー—分析の信頼性確保のための社内体制の構築法 (1997.1)

松田りえ子, 林 譲: 検量デザインと分析精度の関係について
日本薬学会第117年会 (1997.3)

蒲生啓司*, 松田りえ子, 林 譲: 定量精度に基づく LC-MS 計測法における最適化
第58回分析化学討論会 (1997.5)

* 高知大学教育学部

Lehotay, S. J.*¹, Nemoto, S. and Kim, J.*²: **Analysis of herbicides in soybeans using supercritical fluid extraction, accelerated solvent extraction, and capillary electrophoresis**
1st European Pesticide Residue Workshop (1996.6)

*¹ USDA Agricultural Research Service

*² National Agricultural Science and Technology Institute

Nemoto, S. and Lehotay, S. J.*: **Application of capillary electrophoresis in the analysis of multiple polar herbicides in soybeans.**
110th AOAC International Annual Meeting and Exposition (1996.9)

* USDA Agricultural Research Service

根本 了, 佐々木久美子, 豊田正武, 斎藤行生: 農産物中の残留農薬分析に対する超臨界流体抽出の適用—穀類試料について—
日本食品衛生学会第72回学術講演会 (1996.10)

根本 了: キャピラリー電気泳動による大豆中の除草剤分析法の検討
農薬残留分析研究会談話会 (1997.1)

Nemoto, S., Sasaki, K., Toyoda, M. and Saito, Y.: **Multiresidue analysis of pesticides in grains by supercritical fluid extraction and GC/MS (SIM mode):**
9th Annual California Pesticides Residue Workshop (1997.3)

高附 巧, 根本 了, 佐々木久美子, 豊田正武: 告示 pyrethroid 系農薬の一斉分析法と deltamethrin 及び tralomehrin の確認法の検討
第33回衛生化学技術協議会年会 (1996.11)

高附 巧, 阿武木秀夫*¹, 前山晃子*², 成井孝雄*², 平賀敬夫*², 奥山徹*²: 麦門冬の細胞毒性成分
第43回日本生薬学会年会 (1996.9)

*¹ 日本化薬(株)

*² 明治薬科大学

澤田恵子*¹, 前山晃子*¹, 成井孝雄*¹, 平賀敬夫*¹, 奥山徹*¹, 高附 巧, Chicita F. Culbertson*², William Louis Culbertson*², 柴田承二*³: **Umbilicariaceae (Ascomycotina) の代謝産物に関する研究**
第43回日本生薬学会年会 (1996.9)

*¹ 明治薬科大学

*² デューク大学

*³ 柴田天然薬物研究室

澤田恵子^{*1}, 成井孝雄^{*1}, 奥山 徹^{*1}, 高附 巧, Chicita F. Culberson^{*2}, William Louis Culberson^{*2}, 柴田承二^{*3}: **Umbilicariaceae (Ascomycotina) の代謝産物に関する研究 (第II報)**

日本薬学会第117年会 (1997.3)

^{*1} 明治薬科大学

^{*2} デューク大学

^{*3} 柴田天然薬物研究室

近藤一成, 鈴木 隆, 豊田正武: **フラボノイドの Albumin 存在下での抗酸化活性**

日本薬学会第117年会 (1997.3)

近藤一成, 穂山 浩, 合田幸広, 鈴木 隆, 豊田正武: **モロヘイヤ (*Corchorus olerius*) の強心作用成分の分析について**

日本食品衛生学会第73回学術講演会 (1997.5)

山田真記子^{*}, 加藤喜昭^{*}, 中村幹雄^{*}, 合田幸広, 米谷民雄, 山田 隆: **食用黄色4号中の不純物とその実態調査**

日本食品衛生学会第72回学術講演会 (1996.10)

^{*} 三栄源エフ・エフ・アイ(株)

合田幸広, 中村裕道, 坂元史歩, 佐藤恭子, 米谷民雄, 山田 隆, 豊田正武, 布村伊^{*1}, 石川恵子^{*2}: **トウガラシ色素のエステル化反応と安定性について**

第38回天然有機化合物討論会 (1996.10)

^{*1} 日本園芸生産研究所

^{*2} 千葉大園芸学部

合田幸広: **天然添加物の主成分とその化学構造**

日本食品化学学会第4回食品化学シンポジウム (1996.11)

合田幸広, 石川智子, 星野香織, 穂山 浩, 豊田正武: **クレソン中の抗アレルギー活性成分について**

日本薬学会第117年会 (1997.3)

日下 崇^{*}, 松藤 寛^{*}, 千野 誠^{*}, 武田明治^{*}, 合田幸広: **食用青色1号に含まれる付随色素・不純物に関する研究 (第2報)**

日本食品科学工学会第44回大会講演会 (1997.3)

^{*} 日本大学生物資源科学部

合田幸広, 穂山 浩, 久保田薫, 阿部有希子, 豊田正武, 田中祐二^{*}, 浦野泰照^{*}, 樋口恒彦^{*}, 長野哲雄^{*}: **L-トリプトファン中の不純物について (4)**

日本食品衛生学会第73回学術講演会 (1997.5)

^{*} 東京大学薬学部

日下 崇^{*}, 松藤 寛^{*}, 千野 誠^{*}, 武田明治^{*}, 合田幸広: **食用青色1号中における付随色素に関する研究 (第3報)**

日本食品化学学会学術講演会 (1997.5)

^{*} 日本大学生物資源科学部

陳 大義^{*}, 穂山 浩, 宮原 誠, 合田幸広, 豊田正武: **固相抽出法を用いたコーヒー豆等中のオクラトキシンAの迅速定量法**

マイコトキシン研究会第43回学術講演会 (1996.8)

^{*} 四川省衛生管理干部学院

穂山 浩, 豊田正武, 五十君静信^{*}, 熊谷 進^{*}: **ヒト腸内**

フローラ連続流動培養装置を用いた数種マイコトキシンの分解について

マイコトキシン研究会第43回学術講演会 (1996.8)

^{*} 国立感染症研究所

穂山 浩, 手島玲子, 赤坂玲子, 合田幸広, 澤田純一, 豊田正武: **ハンディータイプ分光測色計を用いたPCAの定量的評価**

第3回免疫毒性研究会 (1996.9)

星野香織^{*}, 田中恵子^{*}, 谷村顕雄^{*}, 穂山 浩, 合田幸広, 豊田正武: **27種健康茶及び緑茶中の7種のフラボノイドの含有量に関する研究**

日本食品衛生学会第72回学術講演会 (1996.10)

^{*} 昭和女子大学

穂山 浩, 陳 大義^{*}, 宮原 誠, 合田幸広, 豊田正武: **数種食品中のオクラトキシンAの改良分析法に関する研究**

日本食品衛生学会第72回学術講演会 (1996.10)

^{*} 四川省衛生管理干部学院

穂山 浩, Mayuree Uraroongroj^{*}, 宮原 誠, 合田幸広, 豊田正武: **フモニシンのポストカラム蛍光誘導体化HPLCの改良分析法について**

日本食品衛生学会第73回学術講演会 (1997.5)

^{*} Department of Medical Sciences, THAILAND

星野香織^{*}, 谷村顕雄^{*}, 穂山 浩, 合田幸広, 豊田正武: **In vitro 試験法による野菜抽出画分の抗アレルギー活性評価について**

日本食品衛生学会第73回学術講演会 (1997.5)

^{*} 昭和女子大学

宮原 誠, 豊田正武, 斎藤行生, 伊藤 均^{*1}, 長沢妙子^{*2}, 狩谷真理^{*2}, 伊住慶子^{*3}, 北村真弓^{*3}, 田島 真^{*3}: **ガンマ線照射によるフェニルアラニンからのチロシンの生成 照射食品検知法の基礎的研究**

日本薬学会第117年会 (1997.4)

^{*1} 日本原子力研究所高崎研究所

^{*2} 北里大学

^{*3} 実践女子大学

山田 隆^{*}, 伊藤誉志男^{*}, 加藤嘉昭^{*}, 川名清子^{*}, 斎藤和夫^{*}, 白石隆幸^{*}, 鈴木 忍^{*}, 成田弘子^{*}, 西島基弘^{*}, 浜野 孝^{*}, 渡部健二郎^{*}: **酵素法による過酸化水素の定量**

日本薬学会第117年会 (1997.3)

^{*} 日本薬学会 衛生試験法部会 食品添加物専門委員会

鈴木 忍^{*}, 伊藤誉志男^{*}, 加藤嘉昭^{*}, 川名清子^{*}, 斎藤和夫^{*}, 白石隆幸^{*}, 成田弘子^{*}, 西島基弘^{*}, 浜野 孝^{*}, 山田 隆^{*}, 渡部健二郎^{*}: **HPLCによるサイクラミン酸の定性および定量**

日本薬学会第117年会 (1997.3)

^{*} 日本薬学会 衛生試験法部会 食品添加物専門委員会

山田 隆: **食品及び食品容器包装中の添加物に関する衛生化学的研究**

第73回日本食品衛生学会学術講演会 (1997.5)

石綿 肇, 西島基弘^{*1}, 深澤喜延^{*2}, 伊藤誉志男^{*3}, 山田

隆：日本における食品中のソルビン酸濃度の実態及びそれに基づいた摂取量の推定

第72回日本食品衛生学会学術講演会 (1996.10)

*1 東京都立衛生研究所

*2 山梨県衛生公害研究所

*3 武庫川女子大学薬学部

石綿 肇, 高橋貴子, 西島基弘*1, 深澤喜延*2, 伊藤誉志男*3, 山田 隆：日本における(1994年度)食品中の保存料濃度の実態及びそれに基づいた摂取量の推定

第73回日本食品衛生学会学術講演会 (1997.5)

*1 東京都立衛生研究所

*2 山梨県衛生公害研究所

*3 武庫川女子大学薬学部

川崎洋子, 加藤千晶, 石綿 肇, 山田 隆：乳製品中のアルギン酸の定量分析法について

日本食品衛生学会第73回学術講演会 (1997.5)

米谷民雄, 久保田浩樹, 佐藤恭子, 山田 隆：色素産生植物培養細胞を用いたクラスⅢメタロチオネイン(フィトケラチン)誘導の研究

メタロチオネイン96 (1996.11)

米谷民雄：天然添加物の公的規格の展望

日本食品化学学会第4回食品化学シンポジウム (1996.11)

坂元史歩, 佐藤恭子, 米谷民雄, 山田 隆：既存添加物レモン果皮抽出物及びグレープフルーツ種子抽出物の成分分析

第33回全国衛生化学技術協議会年会 (1996.11)

坂元(佐々木)史歩, 佐藤恭子, 米谷民雄, 山田 隆, 栗原紀子*, 鎌田 博*：セイヨウワサビ毛状根及びその再分化体中の辛味成分の分析

日本薬学会第117年会 (1997.3)

* 筑波大学遺伝子実験センター

久保田浩樹, 佐藤恭子, 米谷民雄, 山田 隆：キャピラリー電気泳動によるフィトケラチンの分析

日本薬学会第117年会 (1997.3)

河村葉子, 三浦麻記子, 杉田たき子, 山田 隆：食品用ポリエチレン製品中の添加剤の残存と溶出

第5回日本包装学会年次大会 (1996.7)

河村葉子：ポリエチレン製品中の添加剤の分析

日本食品化学学会第4回食品化学シンポジウム (1996.11)

河村葉子：照射食品の検知技術の現状

第22回日本アイソトープ・放射線総合会議 (1996.12)

河村葉子, 渡辺一成, 左山佳代, 武田由比子, 山田 隆：GC-MSによるポリエチレン中の添加剤の分析

日本食品衛生学会第73回学術講演会 (1997.5)

武田由比子, 河村葉子, 山田 隆：アルミホイルからのアルミニウム溶出に関する検討

日本食品衛生学会第73回学術講演会 (1997.5)

山越葉子, 末吉祥子, 宮田直樹：C₆₀およびC₆₀-アクリジン

付加体のDNA切断活性

第11回フラーレン総合シンポジウム (1996.8)

常盤 寛*1, 世良暢之*2, 葛西 宏*3, 山越葉子, 宮田直樹：フラーレン(C₆₀)の光増感作用により発生する一重項酸素の脂質過酸化と突然変異誘発機構

日本癌学会第55回総会 (1996.10)

*1 九州女子大

*2 福岡県保健環境研究所

*3 九州産業大

Miyata, N., Yamakoshi, Y., Sera, N.*1 and Tokiwa, H.*2: **Mutagenicity of [60]fullerene under photoirradiation** VIII Biennial Meeting of the International Society for Free Radical Research (1996.10)

*1 福岡県保健環境研究所

*2 九州女子大

Yamakoshi, Y., Sueyoshi, S. and Miyata, N.: **DNA-Cleaving Activities of [60]Fullerene and Its Derivative**

VIII Biennial Meeting of the International Society for Free Radical Research (1996.10)

Kurihara, M.: **Stereoselective Epoxidation Using Ketone-Oxone System**

The Seventh Symposium on the Latest Trends in Organic Synthesis (1996.10)

栗原正明, 石井 圭, 笠原容子, 亀田まり, 宮田直樹：ケトン-オキソン系によるアリル化合物の立体選択的エポキシ化反応

第22回反応と合成のシンポジウム (1996.11)

Miyata, N., Yamakoshi, Y., Sueyoshi, S., Sera N.*1: **Oxidative damages caused by the photoirradiation of [60] fullerene (C₆₀)**

Oxygen '96: The 3rd annual meeting of the oxygen society (1996.11)

*1 福岡県保健環境研究所

宮田直樹, 山越葉子, 末吉祥子, 酒井綾子, 世良暢之*1: **光励起フラーレンの生物作用**

第12回フラーレン総合シンポジウム (1997.1)

*1 福岡県保健環境研究所

末吉祥子, 丹野雅幸, 大村礼子, 宮田直樹：NO発生能を有する水溶性N-ニトロソ尿素の合成

日本薬学会第117年会 (1997.3)

栗原正明, 林 多恵子, 宮田直樹：光学活性一電子酸化剤を用いた不斉ラジカル化反応

日本薬学会第117年会 (1997.3)

栗原正明, 石井 圭, 笠原容子, 宮田直樹：ケトン-オキソン系によるアリル化合物の立体選択的エポキシ化反応

日本薬学会第117年会 (1997.3)

小林茂樹*1, 圧地なほみ*1, 吉武美紀*1, 石井耀子*1, 田中 彰*1, 宮田直樹：ダブルストランドペプチドのガン細胞増殖阻害活性と構造活性相関

日本薬学会第117年会 (1997.3)

*¹ 昭和薬科大学

手島玲子, 赤坂玲子, 斎藤嘉朗, 池淵秀治, 澤田純一, 中西 守: **好塩基球細胞の Ca²⁺ 応答, 脱顆粒への K252b の作用について**
第69回日本生化学会大会 (1996.8)

斎藤嘉朗, 手島玲子, 山崎 壮, 池淵秀治, 澤田純一: **ホルボールエステルによるヒト成長ホルモン蛋白の放出促進**
第69回日本生化学会大会 (1996.8)

手島玲子: **アレルギーと環境化学物質**
第4回日本職業アレルギー学会 (1996.7)

古野忠秀*, 岡部年真*, 手島玲子, 近藤崇子*, 澤田純一, 中西 守*: **共焦点レーザー顕微鏡による好塩基球の SH 2 ドメインの動態解析**
第69回日本生化学会大会 (1996.8)

* 名古屋市立大学薬学部

鈴木真弓*, 中島浩美*, 古野忠秀*, 手島玲子, 澤田純一, 中西 守*: **培養神経細胞株 (PC12) の神経突起伸長に及ぼす好塩基球細胞由来の液性因子の影響**
第5回バイオイメージング学会 (1996.10)

* 名古屋市立大学薬学部

赤坂玲子, 手島玲子, 北嶋 聡, 門馬純子, 井上 達, 澤田純一: **即時型アレルギー反応への種々の抗酸化剤の影響について**
第3回免疫毒性研究会 (1996.9)

手島玲子, 赤坂玲子, 北嶋 聡, 門馬純子, 井上 達, 澤田純一: **抗酸化剤 DTBHQ のヒスタミン遊離促進活性並びに皮膚発赤反応の誘起について**
第46回日本アレルギー学会 (1996.10)

近藤崇子*, 古野忠秀*, 手島玲子, 澤田純一, 中西 守*: **好塩基球 (RBL-2H3) の細胞内 SH 2 ドメインの画像解析**
第18回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム (1996.10)

* 名古屋市立大学薬学部

古野忠秀*, 岡部年真*, 手島玲子, 近藤崇子*, 澤田純一, 中西 守*: **RBL-2H3 細胞の SH 2 ドメイン動態の画像解析**
第26回日本免疫学会総会 (1996.11)

* 名古屋市立大学薬学部

Saito, Y., Teshima, R., Yamazaki, T., Ikebuchi, H. and Sawada, J.: **Release of Growth Hormone Binding Proteins from Human IM-9 Lymphoblast Cells**
International Society for Neuroimmunomodulation, The Third International Congress (1996.11)

手島玲子: **環境化学物質による過剰免疫**
日本薬学会第117年会 (1997.3)

中島 治, 蜂須賀暁子, 山崎 壮, 澤田純一: **OBCAM (オピオイド結合性細胞接着分子) リコンビナント蛋白の調製および抗 OBCAM 抗体の性質**
日本薬学会第117年会 (1997.3)

鈴木和博, 永石恵子*, 山口照英, 川西 徹, 最上 (西巻) 知子, 笠原 忠*, 早川堯夫, 高橋 惇: **白血球の活性化とコフィリンの動態**
第69回日本生化学会大会, 第19回日本分子生物学会年会合同年会 (1996.8)

* 共立薬科大学

永石恵子*, 赤坂玲子, 山口照英, 早川堯夫, 笠原 忠*, 鈴木和博: **白血球の活性化におけるコフィリンの脱リン酸化と細胞内分布変化**
第26回日本免疫学会総会・学術集会 (1996.11)

* 共立薬科大学

最上 (西巻) 知子, 大河内江里子, 鈴木和博, 高橋惇: **ラット肝細胞での apoB48 含有 VLDL 粒子形成機構**
第69回日本生化学会大会, 第19回日本分子生物学会年会合同年会 (1996.8)

紅林秀雄, 大野泰雄, 高橋 惇, 吉田賢二*¹, 二宮真一*¹: **Tris (2-chloroethyl) phosphate のラットにおける代謝**
第23回日本毒科学会 (1996, 7, 25)

*¹ 第一化学薬品(株)東海研究所

吉田賢二*¹, 二宮真一*¹, 江角凱夫*¹, 嶺岸謙一郎, 紅林秀雄, 大野泰雄, 高橋 惇: **Tris (2-chloroethyl) phosphate のインハレーション後の体内動態試験**
第23回日本毒科学会 (1996, 7, 25)

*¹ 第一化学薬品(株)東海研究所

吉田賢二*¹, 二宮真一*¹, 江角凱夫*¹, 嶺岸謙一郎, 紅林秀雄, 大野泰雄, 高橋 惇: **インハレーションによる Tris (2-chloroethyl) phosphate の体内動態評価**
日本薬物動態学会第11回年会 (1996, 10, 17)

*¹ 第一化学薬品(株)東海研究所

吉田賢二*¹, 二宮真一*¹, 江角凱夫*¹, 紅林秀雄, 嶺岸謙一郎, 大野泰雄, 高橋 惇: **Tris (2-chloroethyl) phosphate の吸入暴露後の体内動態評価**
第22回環境トキシコロジー-シンポジウム (1996, 10, 24)

*¹ 第一化学薬品(株)東海研究所

紅林秀雄, 大野泰雄, 高橋 惇, 吉田賢二*¹, 二宮真一*¹: **Tris (2-chloroethyl) phosphate のラット肝ミクロソームおよび上清による代謝**
日本薬学会第117年会 (1997, 3, 26)

*¹ 第一化学薬品(株)東海研究所

嶺岸謙一郎, 鈴木幸子, 金子豊蔵, 井上 達, 高橋 惇: **N-モノ (またはジ) メチルフェニル-N'-モノ (またはジ) メチルフェニル-p-フェニレンジアミン (DMPD) の長期投与試験における体内動態**
日本薬学会第117年会 (1997.3)

三瀬勝利: **日本薬局方の微生物試験について**
第33回全国薬事指導協議会 (1996.10)

Mise, K.: **Recent trends of food poisoning outbreaks in Japan and molecular approaches to diagnosis of food-borne pathogenic bacteria.**
The 45th Annual Meeting of the Korean Society of Food Hy-

giene and Safety (1996. 11)

三瀬勝利：保存効力試験法，国際調和，USP/JP 案
第十二回 GMP とバリデーションをめぐる諸問題に関する
シンポジウム (1997. 3)

安住聡子，谷村顕雄*，棚元憲一：桂皮中に存在する細菌
内毒素活性抑制物質の抗菌作用
第43回日本生薬学会年会 (1996. 9)

* 昭和女子大学

Tanamoto K.: **Production of nontoxic lipid A by chemical modification and its antagonistic effect of LPS activity.**

The 4 th Conference of the Endotoxin Society (1996. 10)

Azumi S., Tanimura A.* and Tanamoto K.: **A novel inhibitor of bacterial endotoxin derived from *Cinnamomum Cassia*.**

The 4 th Conference of the Endotoxin Society (1996. 10)

* Showa Womens' University

Haishima Y., Kato H., Azumi S., Kumada H.*, Watanabe K.*, Umemoto T.* and Tanamoto K.: **Chemical and biological properties of low toxic lipid A containing iso-form fatty acids.**

The 4 th Conference of the Endotoxin Society (1996. 10)

* Kanagawa Dental College

棚元憲一，配島由二，隅田泰生*，深瀬浩一*，楠本正一*：
リポド A 前駆体の遊離水酸基の置換による活性変化
第70回日本細菌学会総会 (1997. 3)

* 大阪大学理学部

安住聡子，谷村顕雄*，棚元憲一：桂皮中に存在する新規
抗菌・抗内毒素活性物質の活性本体について
第70回日本細菌学会総会 (1997. 3)

* 昭和女子大学

配島由二，棚元憲一：完全脱 O-アシルリポド A の LPS-
アンタゴニスト活性
第70回日本細菌学会総会 (1997. 3)

細測和成*，配島由二，棚元憲一：⁶⁰Co- γ 線によるエンド
トキシンの不活化-2
第24回日本防菌防黴学会年次大会 (1997. 5)

* 東京都立産業技術研究所

宮原美知子，三瀬勝利：制限酵素関連修飾酵素の PCR に
よる検索
第75回日本細菌学会関東支部総会 (1996. 6)

宮原美知子：修飾酵素 DNA (cytosine-5) methyltrans-
ferase 産生遺伝子の検索
第19回日本分子生物学会 (1996. 8)

宮原美知子，菅谷桂*，佐竹元吉：クワ科植物の PCR 法
を使つての分類の試み
日本薬学会第117年会 (1997. 3)

* 昭和女子大学

小沼博隆：食品の衛生管理と品質保証における国内の現状
と今後の動向
日本防菌防黴学会第17回環境殺菌工学研究部会 (1997. 2)

小沼博隆：食品の汚染原因特定のための微生物試験とその
精度管理
日本防菌防黴学会第15回環境殺菌分野事例研究部会
(1997. 1)

小沼博隆：食品の衛生管理と安全保証
日本食品工学会第44回学術講演会 (1997. 3)

山根祐治*¹，小沼博隆，山口正恵*¹，太田博明*¹，井上
武*²：抗 SE ニワトリ抗体が SE の運動性および増殖性に
与える影響
第123回日本獣医学会 (1997. 4)

*¹ CAF ラボ

*² 山口大

小沼博隆，品川邦汎*¹，仁科徳啓*²，片岡辰雄*³，加地祥
文*⁴：牛および枝肉の腸管出血性大腸菌 (O157) 汚染と
その予防対策
第123回日本獣医学会 (1997. 4)

*¹ 岩手大学

*² 静岡県環境衛生科学研究所

*³ 芝浦食肉検査所

*⁴ 厚生省生活衛生局乳肉衛生課

春日文子*¹，小沼博隆，工藤由起子*¹，岩城正昭*¹，斉藤
典子*¹，小西良子*¹，伊藤嘉典*¹，熊谷 進：腸管出血性
大腸菌 *E. coli* O157:H7 による「カイワレ大根の実験的
汚染
第123回日本獣医学会 (1997. 4)

*¹ 国立感染症研究所

*¹ 新潟県衛生公害研究所

*² (株)キューピー

*³ 岩手大学

小沼博隆：製造管理における衛生管理と品質保証—国際動
向とわが国の現状
日本防菌防黴学会環境殺菌分野事例研究会 (1996. 1)

小沼博隆：新しい検査法の標準化と導入
第17回日本食品微生物学会学術総会 (1996. 10)

酒井綾子：酸化防止剤，2, 5-ジ-tert-ブチル-1, 4-ヒドロキ
ノンの BALB/3T3 細胞 2 段階トランスフォーメーシ
ョンに於けるプロモーション作用
第55回日本癌学会総会 (1996. 10)

酒井綾子，山越葉子，宮田直樹：[60] フラーレンの光活
性化：細胞毒性とトランスフォーメーション活性の惹起
日本環境変異原学会第25回大会 (1996. 11)

Suganuma, M.*，Okabe, S.*，Sakai, A., Yatsunami, J.*，Komori,
A.*，Sueoka, N.*，Sueoka, N.*，Tada, Y.* and Fujiki, H.*： **Dif-
fering roles of TNF- α , IL-1 α and IL-1 β , in tumor pro-
motion**

88th Annual Meeting of the American Association for Cancer
Research (1997. 4)

* Saitama Cancer Center Research Institute

松谷佐知子：**IS 1 ΔAB 蛋白質の転移標的部位への作用**
第19回日本分子生物学会年会 (1996.8)

Matsutani, S.: **Genetic analyses of the interactions of the IS1-encoded proteins with the left end of IS1 and its insertion hotspot**

Keystone Symposia on Molecular and Cellular Biology ; Transposition and Site-Specific Recombination, Santa Fe, New Mexico (1997.3)

太田利子*, 小菅旬子, 朴 鍾喆, 鈴木明子, 成田紀子, 高鳥浩介：**ハウスダスト中の真菌数計測**
第23回日本防菌防黴学会 (1996.5)

* 相模女子大学

Kikuchi Y., O'Brien, L.* and Brindley, D. N.*: **Effects of ceramide, lysophosphatidic acid and sphingosine-1-phosphate on mitogen-activated protein kinase activities in rat fibroblasts**

6 rh Fisher winter national symposium of the Canadian society of biochemistry and molecular and cellular biology (1996.3)

* University of Alberta

関沢 純, 河島律子, 三谷泰代*¹, 武藤早紀子*¹, 山上毅*²：**農薬の環境中生物への影響データベースの作成と生態リスク評価**

日本農薬学会第22回大会 (1997.3)

*¹ 前昭和女子大学

*² 前東京農業大学

関沢 純：**農薬の環境動態予測への PRZM モデルのわが国での適用と基礎となるデータベースの整備について**
雑草の発生・生育と除草剤の動態モデルに関する研究会 (1996.10)

杉森伸吉*¹, 安部明美*², 鬼武一夫*³, 島井哲史*⁴, 武井玲子*⁵, 関沢 純：**化学品リスクの認知と行動についてのアンケートの解析**

日本リスク研究学会第9回研究発表会137-142 (1996.11)

*¹ 東京家政大学

*² 神奈川県環境科学センター

*³ 日本生協連

*⁴ 神戸女学院大学

*⁵ ライオン(株)

関沢 純：**化学品の安全使用と管理のためのリスクコミュニケーション**

学術会議安全工学研連第26回安全工学シンポジウム (1996.10)

関沢 純：**リスクコミュニケーション—これまでの問題と今後のありかた**

リスクアセスメント・システム調査セミナー (1996.12)

関沢 純：**リスクコミュニケーションはどうあるべきか?**
第14回環境科学セミナー (1997.3)

Nakata, K.: **Protein Secondary Structure and Sequence Characters**

XII International Biophysics Congress (1996.8)

Nakata, K., Hayakawa, M., Nakano, T. and Kaminuma, T. : **An Integrated Receptor Database**

15Th International Conference : Scientific Data In The Age Of Networking (1996.10)

中田琴子, 早川昌孝, 五十嵐貴子, 神沼二真：**ACEDB を用いた受容体データベース**

第34回日本生物物理学会 (1996.11)

Nakata, K., Hayakawa, M., Igarashi, T. and Kaminuma, T. : **Building A Receptor Database**

Genome Informatics Workshop VII (1996.12)

Igarashi, T. and Kaminuma, T. : **Development of a Cell Signaling Networks Database**

Pacific Symposium on Biocomputing '97 (1997.1)

Igarashi, T., Nadaoka, Y* and Kaminuma, T. : **CSNDB as a Viewer for Biological Data on the Internet**

15Th International Conference : Scientific Data In The Age Of Networking (1996.10)

*¹ (財)東京都臨床研

五十嵐貴子：**細胞内情報伝達系のデータベース化**

日本薬学会第117年会 (1997.3)

神沼二真, 村越貴司, 梅原隆人, 二葉哲男, 五十嵐貴子：**線虫(C. elegans)の胚発生における細胞集合体構造の表現**

第38回形の科学シンポジウム (1997.2)

中野達也, 長谷川式子, 山本 都, 神沼二真, 平山令明*¹, 川出 達*²：**構造情報と相互作用情報を有する医薬品データベースの開発**

第19回情報化学討論会 (1996.11)

*¹ 東海大学

*² データインデックス(株)

中野達也, 神沼二真, 高田満雄*¹, 佐野 毅*¹, 川出 達*²：**創薬のための副作用構造相関データベースの構築**

日本薬学会第117年会 (1997.3)

*¹ ファイ研究会

*² データインデックス(株)

高木篤也：**バイオ医薬品の特殊性と今後の ICH S6**

第5回日本毒科学会サテライトシンポジウム (1996.7)

門馬純子, 川島邦夫, 井上 達：**p-Phenylenediamine 系ゴム老化防止剤の皮膚感作性**

第23回日本毒科学会 (1996.7)

Momma, J., Kitajima, S. and Inoue, T.: **Reactivities of the Skin-Sensitization Test in Guinea Pig (GPMT) is a Function of Three Independent Parameters ; Induction Doses, Challenge Doses, and the Direct Exposure Level in Human Cases**

Society of Toxicology 36th Annual Meeting (1997.3)

平林容子, 梅村隆志, Cronkite, EP*, 井上 達：**Azidothymidine (AZT) 長期投与による実験的骨髄異形成症候群-造血幹細胞動態と組織学的変化の検討**

第23回日本毒科学会学術年会 (1996.7)

* ブルックヘブン米国国立研究所

Hirabayashi, Y, Matsumura, T^{*1}, Mitsui, H^{*1}, Matsuda M^{*1}, Sasak H^{*1}, Kuramoto, K^{*2}, Yoshida, K^{*3}, Umemura, T and Inoue, T.: **BRDURD-UV CYTOTOXICITY REVISITED: A NEW CONCEPT OF THE STEM CELL KINETICS OF THE BONE MARROW**

The 25th Annual Meeting of the International Society for Experimental Hematology (1996. 8)

^{*1} 横浜市立大学医学部

^{*2} 東京都老人研

^{*3} 放射線医学研究所

Inoue, T, Cronkite, EP^{*1}, Hirabayashi, Y, Yoshida, K^{*2}, Bullis, JE^{*1} and Umemura, T.: **LIFETIME TREATMENT OF MICE WITH AZT PRODUCES MYELODYSPLASIA**

The 25th Annual Meeting of the International Society for Experimental Hematology (1996. 8)

^{*1} ブルックヘブン米国国立研究所

^{*2} 放射線医学研究所

Eliason, JF^{*}, Hirabayashi, Y and Inoue, T.: **Inhibition of stem cell proliferation in long-term cultures by Mofarotene**

The 25th Annual Meeting of the International Society for Experimental Hematology (1996. 8)

* Karmanos Cancer Institute, Detroit, MI

平林容子, 松田 基^{*1}, 佐々木秀樹^{*1}, 吉田和子^{*2}, 梅村隆志, 井上 達: **プロモデオキシユリジン投与と近紫外線照射を組み合わせた幹細胞動態解析 (BUUV) -ヒト c-myc 遺伝子導入マウスにおける特異な変化**
第55回日本癌学会総会 (1996.10)

^{*1} 横浜市立大学医学部

^{*2} 放射線医学総合研究所

Inoue T: **Biotechnology derived pharmaceuticals in Japan: Present and future prospects**

Center for Medicines Research International Symposium on safety evaluation of biotechnologically-derived pharmaceuticals (1997.2)

平林容子, 横田 崇^{*1}, 佐々木秀樹^{*2}, 吉田和子^{*3}, 児玉幸夫, 井上 達: **ヒト IL-3 受容体遺伝子導入トランスジェニック・マウス骨髓細胞の IL-3 に対する反応性**
第59回日本血液学会総会 (1997.3)

^{*1} 東京大学医科学研究所

^{*2} 横浜市立大学医学部

^{*3} 放射線医学総合研究所

佐々木秀樹*, 生田孝一郎*, 舟曳哲典*, 後藤裕明*, 渡辺由佳*, 平林容子, 井上 達, 松山秀介: **Thrombopoietin のマウス未分化造血前駆細胞, 多能性幹細胞に対する増殖促進及び生存維持作用**

第59回日本血液学会総会 (1996.3)

* 横浜市立大学医学部

小野 敦, 関田清司, 小川幸男, 広瀬明彦, 鈴木幸子, 齊藤 実, 内藤克司, 金子豊蔵, 降矢 強, 川島邦夫, 安原加寿雄, 松本清司*, 田中 悟, 井上 達, 黒川雄二: **トルエン吸入暴露のラットにおける生殖発生毒性 II. 妊娠前**

及び妊娠初期暴露試験

第23回日本毒科学会学術年会 (1996. 7)

大野泰雄, 井上 達, 金子豊蔵, 門馬純子, 森川良広*他26名: **化粧品原料の安全性評価のための眼刺激性試験法のバリデーションー1次から3次バリデーションまでのまとめー**

第23回日本毒科学会学術年会 (1996. 7)

* 日本化粧品工業連合会

松島裕子, 内藤克司, 齊藤 実, 五十嵐良明, 津田充宥, 川崎 靖, 鈴木幸子, 金子豊蔵, 井上 達: **防かび剤 N-(Fluorodichloromethylthio) phthalimide のラット鼻粘膜および鼻咽頭管上皮への刺激作用**
第23回日本毒科学会学術年会 (1996. 7)

T. Kaneko^{*2}, J. Momma, J. Kumakawa, T. Inoue, T. Suzuki^{*1}, H. Kakishima^{*2}, T. Nakamura^{*2}, H. Tatsumi^{*2}, S. Hagino^{*2} and Y. Ohno: **Interlaboratory validation of alternative methods to the eye irritation test for safety evaluation of cosmetic ingredients. XI. Results of the Draize eye irritation test and implications of their variation**

Second World Congress on Alternatives and Animal Use in the Life Sciences (1996)

^{*1} Seigiken Research Center Co.Ltd

^{*2} In vivo Testing Control Group

金子豊蔵, 門馬純子, 熊川順子, 井上達, 鈴木登志郎^{*1}, 柿島 博^{*2}, 中村恒彰^{*2}, 萩野滋延^{*2}, 大野泰雄: **化粧品原料の安全性評価のための眼粘膜刺激性試験代替法のバリデーション(11) in vitro 試験結果**
第10回日本動物実験代替法学会 (1996.12)

^{*1} 日本セイギケン総合研究所

^{*2} 日本化粧品工業連合会

梅村隆志, 小川幸男, 児玉幸夫, 小野 敦, 関田清司, 内藤克司, 降矢 強, 井上 達, 黒川雄二, 林 裕造*: **アラマイトおよびジフェニルエーテル系農薬90日間投与によるイヌ肝臓および胆嚢への影響**
第23回日本毒科学会学術年会 (1996. 7)

* 北里大学薬学部

梅村隆志, 川崎 靖, 津田充宥, 井上 達, 黒川雄二: **形状の異なるポリウレタンシートのラット皮下埋植による組織反応および催腫瘍率の差異について**
第55回日本癌学会総会 (1996.10)

梅村隆志, 佐井君江, 長谷川隆一, 井上 達, 黒川雄二: **腎発がん剤臭素酸カリウムおよびパラジクロロベンゼン13週間投与によるラット腎病変の比較**
第13回日本毒性病理学会 (1997.1)

佐井君江, 甲斐幸恵*, 梅村隆志, 長谷川隆一, 谷村顕雄*, 黒川雄二, 井上 達: **2-Nitropropane の肝毒性における酸化ストレスの関与: 過酸化脂質の生成及び緑茶による抑制効果**

第23回日本毒科学会学術年会 (1996. 7)

* 昭和女子大学生生活機構研究科

佐井君江, 甲斐幸恵*, 梅村隆志, 長谷川隆一, 黒川雄二, 井上 達: **2-Nitropropane によるラット肝の酸化的**

DNA 損傷及び細胞増殖作用に対する緑茶の予防効果

第55回日本癌学会総会 (1996.10)

* 昭和女子大学生活機構研究所

Sai, K., Umemura, T., Hasegawa, R., Kurokawa Y and Inoue, T.: **Use of 8-hydroxydeoxyguanosine (8-OHdG) as a biomarker for detection of carcinogenic and anti-carcinogenic potency: Significance of oxidative DNA damage in pentachlorophenol-induced mouse hepatic tumorigenesis and inhibitory effects of antioxidants**
First European Workshop on Molecular Toxicology, Cote d'Azur (1997.10)

佐井君江, 甲斐幸恵*, 谷村顕雄*, 長谷川隆一, 井上 達:
2-ニトロプロパンのラット肝ミトコンドリア機能障害に対する緑茶の予防効果
第73回日本食品衛生学会学術講演会 (1997.5)

* 昭和女子大学生活機構研究所

井上かおり*¹, 板垣 宏*¹, 市川秀之*¹, 森川良広*¹, 中澤憲一, 大野泰雄, 黒岩幸雄*²: **培養細胞を用いる感覚刺激の in vitro 評価法: 電気生理学的手法及びサブスタンス P の遊離法の検討**
日本粧香品学会 (1996.6)

*¹ 資生堂*² 昭和大学薬学部

簾内桃子, 宮島敦子, 張 宝旭, 酒見和枝, 大野泰雄: **トリアジン系農薬の代謝と肝細胞毒性**
第23回日本毒科学学会学術年会 (1996.7)

紅林秀雄, 大野泰雄, 高橋 惇, 吉田賢二*, 二宮真一*: **Tris (2-chloroethyl) phosphate のラットにおける代謝**
第23回日本毒科学学会学術年会 (1996.7)

* 第一化学薬品(株)東海研究所

酒見和枝, 宇佐見誠, 伊藤理恵乃, 川崎 靖, 齊藤 実, 梅村隆志, 伊佐間和郎, 大野泰雄, 津田充宥: **甲状腺障害物質, 2-Mercaptobenzimidazole (MBI) 及びそのメチル誘導体のラットへの単回投与によるトキシコキネティクス (TK)**
第23回日本毒科学学会学術年会 (1996.7)

大野泰雄, 井上 達, 金子豊蔵, 森川良広*¹, 吉田武美, 藤井昭男*¹, 増田光輝*¹, 大野忠夫*², 秋山純一*¹, 池田紀和*¹, 今西 豊*¹, 板垣 宏*¹, 宇佐見雅仁*¹, 大越健自*¹, 奥村秀信*¹, 柿島 博*¹, 笠井 裕*¹, 栗下昭弘*¹, 小島肇夫*¹, 西条 薫*², 坂本一民*¹, 簾内桃子, 高野勝弘*¹, 辰見 寿*¹, 谷 尚子*¹, 千葉勝由*¹, 中村恒彰*¹, 林 真, 松川清治*¹, 門馬純子, 渡辺理絵*¹: **化粧品原料の安全性評価のための眼刺激性試験代替法のバリデーションー1次から3次バリデーションまでのまとめー**
第23回日本毒科学学会学術年会 (1996.7)

*¹ 日本化粧品工業連合会*² 理研細ジーンバンク

宇佐見誠, 酒見和枝, 津田充宥, 大野泰雄: **培養ラット初期着床胚の発育に必要な血清胚栄養因子の N 末端アミノ酸配列分析による同定**
第36回日本先天異常学会学術集会 (1996.7)

中島幹夫*, 佐々木真敬*, 小林洋四郎*, 宇佐見誠, 大野泰雄: **ウサギ血清を用いたラット全胚培養系の検討**
第36回日本先天異常学会学術集会 (1996.7)

* 旭化成工業株式会社

Inoue, K., Koizumi, S. and Nakazawa, K.: **ATP-transmitted synaptic responses in cultured hippocampal neurons**
International Congress Purine '96, Milan, Italy (1996.7)

Ueno, S., Nabekura*, J., Akaike*, N. and Inoue, K.: **Responses of ATP and Ach in the identified neurons of dorsal motor nucleus of the vagus**
International Congress Purine '96, Milan, Italy (1996.7)

* 九州大学医学部

Obama, T., Koizumi, S., Ohno, Y. and Inoue, K.: **Characterization of functional P2-purinoceptors in astrocytes from the rat hippocampus**
International Congress Purine '96, Milan, Italy (1996.7)

Koizumi, S. and Inoue, K.: **Inhibition by ATP of Ca-wave in cultured rat hippocampal neurons**
International Congress Purine '96, Milan, Italy (1996.7)

小野田文俊*, 白鳥美和*, 宮島敦子, 関 政幸*, 榎本武美*: **出芽酵母 RecQ ヘリカーゼの機能解析**
第69回日本生化学会大会第19回日本分子生物学会年会合同年会 (1996.8)

* 東北大学薬学部

Sluyter, F. and Fujimori, K.: **On the genetic relation between aggression and apomorphine-induced stereotypes in mice**
2 nd Meeting of European Neuroscience (1996.9)

Ozawa, S., Tang, Y-M.*¹, Yamazoe, Y.*², Kato, R.*³, Lang, N. P.*⁴ and Kadlubar, F. F.*¹: **Polymorphisms in human liver and colon sulfotransferases (SULTs)**
3 rd International Sulfation Workshop (1996.9)

*¹ National Center for Toxicological Research*² Tohoku University*³ Keio University*⁴ Arkansas Cancer Research Center

Inoue, K.*¹, Itagaki, H.*¹, Ichikawa, H.*¹, Morikawa, Y.*¹, Nakazawa, K., Ohno, Y. and Kuroiwa, Y.*²: **Evaluation of stinging-inducing chemicals using cultured neuronal cells: measurement of electrical signals and substance P release**
2 nd World Congress on Alternative and animal use in the Life Sciences, Yutorehito (1996.10)

*¹ 資生堂*² 昭和大学薬学部

Hagino, S.*, Kinoshita, S.*, Tani, N.*, Nakamura, T.*, Ono, N.*, Konishi, K.*, Iimura, H.*, Kojima, H.* and Ohno, Y.: **Inter-laboratory validation of alternative methods to eye irritation test for safety evaluation of cosmetic ingredients, 1) Evaluation of chorioallantoic membrane (CAM) tests**
2 nd World Congress on Alternative and animal use in the

Life Sciences, Yutorehito (1996, 10)

* 日本化粧品工業連合会

Okamoto, Y.* , Ohkoshi, K.* , Kasai Y.* , Ohuchi, J.* , Kakishima, H.* , Ogawa, T.* , Tanaka, T.* , Kojima, H.* , Kaneko, T., Matsushima, H. and Ohno, Y.: **Inter-laboratory validation of alternative methods to eye irritation test for safety evaluation of cosmetic ingredients, 2) Evaluation of hemolysis tests**

2 nd World Congress on Alternative and animal use in the Life Sciences, Yutorehito (1996. 10)

* 日本化粧品工業連合会

Hatao, M.* , Takino, Y.* , Ohnuma, M.* , Kakishima, H.* , Ogawa, T.* , Kaneko, T., Momma, J., Kojima, H.* , Chiba, K.* , Yoshizawa, K.* and Ohno, Y.: **Inter-laboratory validation of alternative methods to eye irritation test for safety evaluation of cosmetic ingredients, 3) Evaluation of hemoglobin denaturation tests**

2 nd World Congress on Alternative and animal use in the Life Sciences, Yutorehito (1996. 10)

* 日本化粧品工業連合会

Kurishita, A.* , Katoh, T.* , Ohsawa, H.* , Shibata, M.* , Kuwahara, Y.* , Kakishima, H.* , Morito, Y.* , Okamoto, Y.* , Ohkoshi, K.* , Mizutani, A.* , Usami, M.* , Nishifuji, M.* , Sumida, Y.* , Ikeda, N.* , Hayashi, N.* , Katagiri, M.* , Hirose, A., Kaneko, T., and Ohno, Y.: **Inter-laboratory validation of alternative methods to eye irritation test for safety evaluation of cosmetic ingredients, 4) Evaluation of Skin 2 ZK1100 and ZK1200 models**

2 nd World Congress on Alternative and animal use in the Life Sciences, Yutorehito (1996. 10)

* 日本化粧品工業連合会

Ohuchi, J.* , Kasai, Y.* , Sakamoto, K.* , Kawasaki, Y.* , Ohnuma, M.* , Kakishima, H.* , Suzuki, K.* , Kuwahara, H.* , Imanishi, Y.* , Tatsumi, H.* , Kotani, A.* , Inoue, K.* , Okumura, H.* , Arashima, M.* , Kinoshita, S.* , Tani, N.* , Kojima, H.* , Nakamura, T.* , Suzuki, K.* , Ishibashi, T.* , Takahashi, H.* , Kitano, Y.* and Ohno, Y.: **Inter-laboratory validation of alternative methods to eye irritation test for safety evaluation of cosmetic ingredients, 5) Evaluation of MATREX**

2 nd World Congress on Alternative and animal use in the Life Sciences, Yutorehito (1996. 10)

* 日本化粧品工業連合会

Uchiyama, T.*¹ , Akiyama, J.*¹ , Miyai, E.*¹ , Ikeda, N.*¹ , Sumida, Y.*¹ , Chiba, K.*¹ , Kawakami, K.*¹ , Yamamoto, R.*² , Torishima, H.*² , Yanase, H.*² , Miyajima, A., Sunouchi, M. and Ohno, Y.: **Inter-laboratory validation of alternative methods to eye irritation test for safety evaluation of cosmetic ingredients, 6) Evaluation of cytotoxicity test on CornePack**

2 nd World Congress on Alternative and animal use in the Life Sciences, Yutorehito (1996. 10)

*¹ 日本化粧品工業連合会

*² クラボウ

Itagaki, H.*¹ , Kinoshita, S.*¹ , Okamoto, Y.*¹ , Kotani, M.*¹ ,

Usami, M.*¹ , Kato, K.*¹ , Ohno, T.*² , Saijou, K.*² , Kato, M.*² and Ohno, Y.: **Inter-laboratory validation of alternative methods to eye irritation test for safety evaluation of cosmetic ingredients, 7) Evaluation of cytotoxicity tests on SIRC cells**

2 nd World Congress on Alternative and animal use in the Life Sciences, Yutorehito (1996. 10)

*¹ 日本化粧品工業連合会

*² 理研ジーンバンク

Chiba, K.* , Makino, I.* , Ohuchi, J.* , Kasai, Y.* , Uchiyama, T.* , Miyai, E.* , Akiyama, J.* , Kojima, H.* , Usami, M.* , Katoh, K.* , Ohosawa, H.* and Ohno, Y.: **Inter-laboratory validation of alternative methods to eye irritation test for safety evaluation of cosmetic ingredients, 8) Evaluation of cytotoxicity tests on HeLa cells**

2 nd World Congress on Alternative and animal use in the Life Sciences, Yutorehito (1996. 10)

* 日本化粧品工業連合会

Okumura, H.* , Kotani, M.* , Kojima, H.* , Miyajima, A., Sunouchi, M. and Ohno, Y.: **Inter-laboratory validation of alternative methods to eye irritation test for safety evaluation of cosmetic ingredients, 9) Evaluation of cytotoxicity tests on CHL cells**

2 nd World Congress on Alternative and animal use in the Life Sciences, Yutorehito (1996. 10)

* 日本化粧品工業連合会

Matsukawa, K.*¹ , Masuda, K.*¹ , Kakishima, H.*¹ , Suzuki, K.*¹ , Shima, Y.*¹ , Matsushige, C.*¹ , Imanishi, Y.*¹ , Nakamura, T.*¹ , Mizutani, A.*¹ , Watanabe, R.*¹ , Shingai, T.*² , Kaneko, T., Hirose, A. and Ohno, Y.: **Inter-laboratory validation of alternative methods to eye irritation test for safety evaluation of cosmetic ingredients, 10) Evaluation of EYTEX**

2 nd World Congress on Alternative and animal use in the Life Sciences, Yutorehito (1996. 10)

*¹ 日本化粧品工業連合会

*² インビトロインターナショナル

Kaneko, T., Momma, J., Kumakawa, J., Inoue, T., Suzuki, T.*¹ , Kakishima, H.*² , Nakamura, T.*² , Tatsumi, H.*² , Hagino, S.*² and Ohno, Y.: **Inter-laboratory validation of alternative methods to eye irritation test for safety evaluation of cosmetic ingredients, 11) Results of Draize eye irritation test and implications of their validation**

2 nd World Congress on Alternative and animal use in the Life Sciences, Yutorehito (1996. 10)

*¹ 日本エスエルシー

*² 日本化粧品工業連合会

Ohno, Y., Inoue, T., Kaneko, T., Morikawa, Y.*¹ , Yoshida, T.*² , Fujii, A.*¹ , Masuda, M.*¹ , Ohno, T.*³ , Akiyama, J.*¹ , Ikeda, N.*¹ , Imanishi, Y.*¹ , Itagaki, H.*¹ , Usami, M.*¹ , Ohkoshi, K.*¹ , Okumura, H.*¹ , Kakishima, H.*¹ , Kasai, Y.*¹ , Kurishita, A.*¹ , Kojima, H.*¹ , Saijo, K.*³ , Sakamoto, K., Sunouchi, M., Takano, K.*¹ , Tatsumi, H.*¹ , Tani, N.*¹ , Chiba, K.*¹ , Makamura, T.*¹ , Hayashi, M., Matsukawa, K.*¹ , Momma, J. and Watanabe, R.*¹ : **Overview of the inter-laboratory validation of alternative methods to eye irritation test for safety**

evaluation of cosmetic ingredients

2nd World Congress on Alternative and animal use in the Life Sciences, Yutorehito (1996. 10)

*1 日本化粧品工業連合会

*2 昭和大学薬学部

*3 理研ジーンバンク

Ikeda, T.*1, Ishigami, M.*1, Komai, T.*1, Yamazoe, Y.*2 and Ohno, Y.: **Inhibition of CYP 3A4 hydroxymethylglutaryl-CoA(HMG-CoA) reductase inhibitors**
North American ISSX Meeting (1996. 10)

*1 三共製薬

*2 東北大学薬学部

岩崎一秀*1, 白神歳文*1, 成富洋一*1, 戸塚善三郎*1, 秦武久*1, 長田清*2, 山添康*2, 大野泰雄: **ヒト及び動物より精製したスルホトランスフェラーゼの特徴**
第11回日本薬物動態学会 (1996. 10)

*1 藤沢薬品

*2 東北大学薬学部

大野泰雄: **「薬物動態試験ガイドライン」の役割と改訂に向けての今後の予定**
第11回日本薬物動態学会フォーラム (1996. 10)

宮島敦子, 関政幸*, 大野泰雄, 榎本武美*: **ブルーム症候群原因遺伝子の出芽酵母相同遺伝子 (SGS1/TPS1) の機能の解析**
第55回日本癌学会総会 (1996. 10)

* 東北大学薬学部

Okumura, H.*1, *2, Kotani, M.*1, *3, Kojima, H.*1, *4, Itagaki, H.*1, *5, Miyajima, A., Sunouchi, M. and Ohno, Y.: **INTERLABORATORY VALIDATION OF ALTERNATIVE METHODS TO THE EYE IRRITATION TEST FOR SAFETY EVALUATION OF COSMETIC INGREDIENTS. IX. EVALUATION OF CYTOTOXICITY TEST IN CHL CELLS**
Second World Congress on Alternatives and Animal Use in the Life Sciences (1996. 10)

*1 日本化粧品工業連合会

*2 ノエビア

*3 サンスター

*4 日本メナード化粧品

*5 資生堂

Uchiyama, T.*1, *2, Akiyama, J.*1, *2, Miyai, E.*1, *2, Ikeda, N.*1, *3, Sumida, Y.*1, *3, Chiba, K.*1, *4, Kawakami, K.*1, *4, Yamamoto, R.*1, *5, Torishima, H.*1, *5, Yanase, H.*1, *5, Miyajima, A., Sunouchi, M. and Ohno, Y.: **INTERLABORATORY VALIDATION OF ALTERNATIVE METHODS TO THE EYE IRRITATION TEST FOR SAFETY EVALUATION OF COSMETIC INGREDIENTS. VII. EVALUATION OF CYTOTOXICITY TEST IN CORNEPACK**
Second World Congress on Alternatives and Animal Use in the Life Sciences (1996. 10)

*1 日本化粧品工業連合会

*2 加美乃素

*3 クラブコスメテックス

*4 ヤクルト本社

*5 倉敷紡績

Ohno, Y., Inoue, T., Kaneko, T., Morikawa, Y.*1, Yoshida, T.*2, Fujii, A.*1, Masuda, M.*1, Ohno, T.*3, Akiyama, J.*1, Ikeda, N.*1, Imanishi, Y.*1, Itagaki, H.*1, Usami, M.*1, Ohkoshi, K.*1, Okumura, H.*1, Kakishima, H.*1, Kasai, Y.*1, Kurishita, A.*1, Kojima, H.*1, Saijo, K.*3, Sakamoto, K.*1, Sunouchi, M., Takano, K.*1, Tatsumi, H.*1, Tani, N.*1, Chiba, K.*1, Nakamura, T.*1, Hayashi, M., Matsukawa, K.*1, Momma, J. and Watanabe, R.*1: **Overview of the interlaboratory validation of alternative methods to the eye irritation test for safety evaluation of cosmetic ingredients**
Second World Congress on Alternatives and Animal Use in the Life Sciences (1996. 10)

*1 日本化粧品工業会

*2 昭和大

*3 理研

Sluyter, F., 藤森観之助: **攻撃行動に関する近交系マウスを利用した神経精神薬理学的研究**
日本精神薬理学会第26回年会 (1996. 10)

小泉修一, 井上和秀: **海馬初代培養神経細胞のCa²⁺-oscillationに対するATPの抑制作用**
第39回神経化学学会大会 (1996. 10)

小泉修一, 井上和秀: **神経系細胞およびグリア細胞におけるグルタミン酸測定法の応用**
第1回分子モニタリングシンポジウム (1996. 10)

Koizumi, S. and Inoue, K.: **Functional coupling of capacitative calcium entry and secretion in PC12 cells.**
26th Annual Meeting of Society for Neuroscience, Washington D.C., USA (1996. 11)

篠内桃子, 大野泰雄: **肝細胞を用いた肝障害性の検討**
第10回日本動物実験代替法学会 (1996. 12)

萩野滋延*, 木下成美*, 谷尚子*, 中村恒彰*, 小野菜穂子*, 小西貴美代*, 飯村浩*, 小島肇夫*, 大野泰雄: **化粧品原料の安全性評価のための眼粘膜刺激性試験代替法のバリデーション1)有精鶏卵の漿尿膜(CAM)を用いる試験**
第10回日本動物実験代替法学会 (1996. 12)

* 日本化粧品工業連合会

岡本裕子*, 大越健自*, 笠井裕*, 大内淳子*, 柿島博*, 小川朋康*, 田中亨*, 小島肇夫*, 金子豊蔵, 松島裕子, 大野泰雄: **化粧品原料の安全性評価のための眼粘膜刺激性試験代替法のバリデーション2)赤血球試験法-赤血球溶血試験**
第10回日本動物実験代替法学会 (1996. 12)

* 日本化粧品工業連合会

畑尾正人*, 坂本一民*, 大沼美由紀*, 川崎由明*, 柿島博*, 小川朋康*, 小島肇夫*, 千葉勝由*, 吉澤和彦*, 金子豊蔵, 門馬純子, 大野泰雄: **化粧品原料の安全性評価のための眼粘膜刺激性試験代替法のバリデーション3)ヘモグロビン変性試験**
第10回日本動物実験代替法学会 (1996. 12)

* 日本化粧品工業連合会

栗下昭弘*1, 柴田道男*1, 桑原祐史*1, 柿島博*1, 森戸由

美子*¹, 岡本裕子*¹, 大越健自*¹, 中村恒彰*¹, 水谷秋子*¹, 宇佐美雅仁*¹, 西藤美紀*¹, 角田依子*¹, 池田紀和*¹, 林直木*², 片岡 稔*², 広瀬明彦, 金子豊蔵, 大野泰雄:化粧品原料の安全性評価のための眼粘膜刺激性試験代替法のバリデーション4)SKIN 2 エ ZK1100および ZK1200を用いる試験

第10回日本動物実験代替法学会 (1996.12)

*¹ 日本化粧品工業連合会

*² オリエンタル酵母

大内淳子*¹, 笠井 裕*¹, 坂本一民*¹, 大沼美由紀*¹, 北村美里*¹, 柿島 博*¹, 鈴木恵子*¹, 桑原裕史*¹, 今西 豊*¹, 辰見 寿*¹, 小谷麻由美*¹, 井上かおり*¹, 奥村秀信*¹, 荒島雅樹*¹, 木下成美*¹, 谷 尚子*¹, 小島肇夫*¹, 中村恒彰, 鈴木幸一*¹, 石橋卓也*², 高橋秀和*², 北野友紀*², 大野泰雄:化粧品原料の安全性評価のための眼粘膜刺激性試験代替法のバリデーション5)MATREX エによる刺激試験

第10回日本動物実験代替法学会 (1996.12)

*¹ 日本化粧品工業連合会

*² 東洋紡績

内山貴司*¹, 秋山純一*¹, 宮井恵里子*¹, 池田紀和*¹, 角田依子*¹, 千葉勝由*¹, 川上幸治*¹, 山本良平*², 鳥島 久*², 柳瀬 浩*², 宮島敦子, 篠内桃子, 大野泰雄:化粧品原料の安全性評価のための眼粘膜刺激性試験代替法のバリデーション6)正常ウサギ角膜上皮細胞 (CornePack イ)を用いる試験

第10回日本動物実験代替法学会 (1996.12)

*¹ 日本化粧品工業連合会

*² クラボウ

谷 尚子*¹, 木下成美*¹, 岡本裕子*¹, 小谷麻由美*¹, 板垣 宏*¹, 宇佐美雅仁*¹, 加藤久美子*¹, 大野忠夫*², 西條 薫*², 加藤麻矢子*², 大野泰雄:化粧品原料の安全性評価のための眼粘膜刺激性試験代替法のバリデーション7)ウサギ角膜由来細胞 (SIRC 細胞)を用いる方法

第10回日本動物実験代替法学会 (1996.12)

*¹ 日本化粧品工業連合会

*² 理化学研究所・細胞開発銀行

千葉勝由*, 牧野育代*, 大内淳子*, 笠井 裕*, 内山貴司*, 宮井恵里子*, 秋山純一*, 小島肇夫*, 宇佐美雅仁*, 加藤久美子*, 大澤宏行*, 大野泰雄:化粧品原料の安全性評価のための眼粘膜刺激性試験代替法のバリデーション8)HeLa 細胞を用いる試験

第10回日本動物実験代替法学会 (1996.12)

* 日本化粧品工業連合会

奥村秀信*, 小谷麻由美*, 小島肇夫*, 篠内桃子, 宮島敦子, 大野泰雄:化粧品原料の安全性評価のための眼粘膜刺激性試験代替法のバリデーション9)CHL 細胞を用いる試験

第10回日本動物実験代替法学会 (1996.12)

* 日本化粧品工業連合会

松川清治*¹, 増田邦夫*¹, 柿島 博*¹, 鈴木恵子*¹, 小川朋康*¹, 中川康世*¹, 松重知保*¹, 今西豊*¹, 中村恒彰*¹, 水谷秋子*¹, 渡辺理絵*¹, 新海輝夫*², 金子豊蔵, 広瀬明彦, 大野泰雄:化粧品原料の安全性評価のための眼粘膜刺激性試験代替法のバリデーション10)EYTEX イを用いる試験

第10回日本動物実験代替法学会 (1996.12)

*¹日本化粧品工業連合会

*²In vitro International Co.

金子豊蔵, 門馬純子, 熊川順子, 井上 達, 鈴木登志郎*¹, 柿島 博*², 中村恒彰*², 辰見 寿*², 萩野滋延*², 大野泰雄:化粧品原料の安全性評価のための眼粘膜刺激性試験代替法のバリデーション11)in vivo 試験結果

第10回日本動物実験代替法学会 (1996.12)

*¹ 日本エスエルシー

*² 日本化粧品工業連合会

酒見和枝, 宇佐見誠, 津田充寿, 大野泰雄:ラット全胚培養における補体成分 C3 の胚栄養因子活性に関する研究

日本動物実験代替法学会第10回大会 (1996.12)

大野泰雄:薬の安全性と薬物相互作用, 医薬品の開発における薬物相互作用のとらえ方, 要望と将来動向

第32回ヒューマンサイエンス基礎研究セミナー (1997.1)

井上和秀, 小泉修一, 中沢憲一, 上野伸哉:Zn²⁺によるATP 受容体誘発反応の両方向性制御

第70回日本薬理学会年会シンポジウム (1997.3)

上野伸哉, 小泉修一, 井上和秀:P2X2, P2X3 サブユニットの電気生理的性質, および Ca に対する透過性の差異

第70回日本薬理学会年会 (1997.3)

小泉修一, 畝山寿之, 池田 真, 上野伸哉, 井上和秀:ラット PC12細胞における ATP 応答のイミプラミンによる抑制

第70回日本薬理学会年会 (1997.3)

畝山寿之, 前田和俊*¹, 堂本英樹*¹, 吉元良太*¹, 井上和秀, 赤池紀扶*²:DHP 型 Ca 拮抗薬シルニジピンのラット交換神経節細胞カルシウムチャンネルに対する阻害作用について

第70回日本薬理学会年会 (1997.3)

*¹ 味の素(株)中央研究所

*² 九州大学医学部

内田裕久, 畝山寿之, 小泉修一, 上野伸哉, 吉元良太*, 井上和秀:NGF 処理 PC12細胞におけるカテコラミン分泌および Ca 流入に対する DHP 型 Ca 拮抗薬シルニジピンの抑制効果

第70回日本薬理学会年会 (1997.3)

* 味の素(株)中央研究所

木内猛仁, 山本雅幸, 小浜とも子, 大幡久之*, 百瀬和享*, 井上和秀, 早川堯夫, 川西 徹:ラット培養海馬細胞で観察されたカルシウムウェーブの解析

第70回日本薬理学会年会 (1997.3)

* 昭和大学薬学部

山本雅幸, 木内猛仁, 横田橋江, 大幡久之*, 百瀬和享*, 井上和秀, 早川堯夫, 川西 徹:ラット培養海馬細胞の高濃度グルタミン酸の短期間処置による細胞内カルシウムと pH 変化

第70回日本薬理学会年会 (1997.3)

* 昭和大学薬学部

中澤憲一, 大野泰雄: P2X受容体サブクラス間の神経アミンおよび2価イオンに対する感受性の差異
第66回日本薬理学会総会 (1997.3)

劉 敏, 中澤憲一, 井上和秀, 大野泰雄: ランタンおよび他の三価イオンによるATP受容体チャネルの抑制
日本薬学会第117年会 (1997.3)

紅林秀雄, 大野泰雄, 高橋 惇, 吉田賢二*, 二宮真一*: Tris (2-chloroethyl) phosphateのラット肝ミクロソームおよび上清による代謝
日本薬学会第117年会 (1997.3)
* 第一化学薬品(株)東海研究所

関 政幸*, 王 文成*, 小平浩代*, 関 剛彦*, 小野田文俊*, 白鳥美和*, 川辺洋一*, 益子 高*, 榎本武美*, 宮島敦子: 哺乳類RecQヘリカゼファミリーの解析
日本薬学会第117年会 (1997.3)
* 東北大学薬学部

Miyajima, A., Sunouchi, M., Ogawa, Y., Baba, T. *¹, Iwasaki, K. *², Inoue, T. and Ohno, Y.: INDUCTION OF HEPATIC-DRUG METABOLIZING ENZYMES BY DIPHENYLETHER HERBICIDES IN DOGS
1997 SOT Annual Meeting (1997.3)
*¹ 塩野義製薬
*² 藤沢薬品工業

Sunouchi, M., Miyajima, A., Zhang, B., Kurebayashi, H. and Ohno, Y.: COMPARISON OF EFFECTS OF UREA PESTICIDES AND THE METABOLITES IN RAT FRESHLY ISOLATED AND CULTURED HEPATOCYTES
1997 SOT Annual Meeting (1997.3)

Ozawa, S., Lang, N.P. *¹ and Kadlubar, F. F.*²: Genetic polymorphisms in human liver and colon sulfotransferases (SULTs) involved in the bioactivation of carcinogenic N-hydroxy aromatic and heterocyclic amines
Annual Meeting of American Association for Cancer Research (1997.4)
*¹ Arkansas Cancer Research Center
*² National Center for Toxicological Research

Ozawa, S., McDaniel, L. P. *¹, Tang, Y. -M. *¹, Schoket, B. *², Vincze, I. *², Kostic, S. *³ and Kadlubar, F. F. *¹: CYP2C9 and GSTP1 genetic polymorphisms in patients with smoking-related lung cancer
Annual Meeting of American Association for Cancer Research (1997.4)
*¹ National Center for Toxicological Research
*² Natl. Inst. of Public Health, Budapest
*³ Natl. Inst. of Pulmonology, Budapest

古川文夫, 阿部 寛*, 高橋道人, 須田耕一*: 脾臓に対するステロイドホルモンの影響に関する定量形態学的解析
第27回脾臓学会 (1996.4)
* 順天堂大学

西川秋佳, 古川文夫, 高橋道人: 脂質過酸化生成物4-hydroxynonenalのBig Blueマウスにおける急性毒性
第85回日本病理学会 (1996.4)

三森国敏: ラットの薬物誘発性神経筋接合部病変
第5回獣医病理学会 スライドセミナー (1996.4)

三森国敏, 安原加壽雄: 化学物質による精巢毒性とアポトーシス
第121回日本獣医学会 シンポジウム (1996.4)

三森国敏, 今沢孝喜, 北嶋 聡, 小野寺博志, 日高弘義*: 小胞体Ca²⁺ATPase阻害剤2,5-di (tert-butyl)-1,4-hydroquinoneのラット運動終板に対する神経毒性
第37回日本神経病理学会総会 (1996.5)
* 名古屋大学医学部

Ikarashi, Y., Tsuchiya, T., Nakamura, A., Toyoda, K., Takahashi, M., Doi, H. *, Kobayashi, E. *, Yoneyama, T. * and Hamanaka, H. *: Tissue reaction and sensitization of chromium, titanium and zirconium alloys.
Fifth World Biomaterials Congress Canada (1996.5)
* 東京医科歯科大学

高橋道人, 増田 裕*: セッション4, がん原性試験; 今後の問題点
第5回日本毒科学会サテライトシンポジウム (1996.7)
* 三共・安全研

三森国敏, 西川秋佳: セッション4, これからの発癌性試験; トランスジェニック動物による発癌性評価
第5回日本毒科学会サテライトシンポジウム (1996.7)

小野寺博志, 三森国敏, 竹川 潔, 安原加壽雄, 渡辺知幸*, 高橋道人: 細胞間結合蛋白シグナル伝達物質コネクシン32を用いたbenzimidazole系化合物の肝毒性
第23回日本毒科学会学術年会 (1996.7)
* 住友化学・生物環境科学研

高田幸一, 内藤克司, 内田雄幸, 梅村隆志, 豊田和弘, 畝山智香子, 正田俊之, 高橋道人: アスコルビン酸ナトリウムと亜硝酸ナトリウムの併用毒性試験
第23回日本毒科学会学術年会 (1996.7)

古川文夫, 西川秋佳, 今沢孝喜, 李 仁善, 笠原健一郎, 池崎信一郎, 田中丸善洋, 金 亨津, 高橋道人: 副腎皮質ホルモン長期投与によるラット脾ラ氏島への影響
第23回日本毒科学会学術年会 (1996.7)

西川秋佳, 古川文夫, 今沢孝喜, 池崎信一郎, 田中丸善洋, 李 仁善, 金 亨津, 笠原健一郎, 高橋道人: N-Nitrosopyrrolidine誘発ラット cholangiofibrosis に対するMESNAの抑制効果
第23回日本毒科学会学術年会 (1996.7)

竹川 潔, 三森国敏, 小野寺博志, 高橋正一*, 下 武男, 安原加壽雄, 高橋道人: 抗甲状腺物質投与ラットにおける下垂体TSH細胞肥大の推移に関する形態計測学的検討
第23回日本毒科学会学術年会 (1996.7)
* 佐々木研究所

安原加壽雄, 三森国敏, 竹川 潔, 小野寺博志, 山崎千尋*, 星野二郎*, 高橋道人: モノクロタリン誘発マウス肺毒性病変に対するレンチン化SODの抑制作用
第23回日本毒科学会学術年会 (1996.7)

* 生化学工業(株)

古川文夫, 西川秋佳, 池崎信一郎, 今沢孝喜, 田中丸善洋, 金 亨津, 李 仁善, 高橋道人: ハムスター BOP 誘発膀胱癌に対する nicotinamide の抑制効果
第3回がん予防研究会 (1996.8)

西川秋佳, 李 仁善, 畝山智香子, 古川文夫, 金 亨津, 田中丸善洋, 池崎信一郎, 今沢孝喜, 高橋道人: ハムスターにおける phenethyl isothiocyanate の化学発がん予防機序
第3回がん予防研究会 (1996.8)

安原加壽雄, 三森国敏, 竹川 潔, 畝山智香子, 小野寺博志, 高橋道人, 松井 元: アドリアマイシン高用量単回投与によるラット精巣毒性病変の病理発生とその予後
第122回日本獣医学会 (1996.8)

西川秋佳, 古川文夫, 高橋道人: *IacI* 遺伝子導入マウスによる発がんリスク評価法の検討
第11回発癌病理研究会 (1996.8)

豊田和弘, 正田俊之, 畝山智香子, 高田幸一, 高橋道人: BrdU 標識率と TUNEL 標識率を指標とした免疫系組織の細胞動態評価法の検討
第3回免疫毒性研究会 (1996.9)

田中丸善洋, 西川秋佳, 古川文夫, 池崎信一郎, 今沢孝喜, 金 亨津, 李 仁善, 高橋道人: ラット MNNG 誘発胃癌に対する Oltipraz の抑制効果
第55回日本癌学会総会 (1996.10)

李 仁善, 西川秋佳, 畝山智香子, 古川文夫, 金 亨津, 田中丸善洋, 池崎信一郎, 今沢孝喜, 高橋道人: ハムスターの生体異物代謝酵素に対する phenethyl isothiocyanate の影響
第55回日本癌学会総会 (1996.10)

古川文夫, 西川秋佳, 池崎信一郎, 今沢孝喜, 田中丸善洋, 金 亨津, 李 仁善, 高橋道人: ラット腎二段階発癌モデルにおける魚粉と亜硝酸の同時投与による影響
第55回日本癌学会総会 (1996.10)

小出彰宏^{*1}, 森 幸雄^{*1}, 古川文夫, 西川秋佳, 高橋道人, 小西陽一^{*2}: 喫煙による実験膀胱癌発生の抑制機構
第55回日本癌学会総会 (1996.10)

^{*1} 岐阜薬大

^{*2} 奈良医大

西川秋佳, 鈴木孝昌, 古川文夫, 伊藤俊明, 林 真, 栗原正明, 宮田直樹, 祖父尼俊雄, 高橋道人: Big Blue マウスにおける脂質過酸化生成物 4-hydroxynonenal の変異原性および細胞増殖活性の検索
第55回日本癌学会総会 (1996.10)

今沢孝喜, 西川秋佳, 古川文夫, 豊田和弘, 田中丸善洋, 李 仁善, 高橋道人: 4-Hydroxyaminoquinoline 1-oxide 投与ラット膀胱における Apoptosis と細胞増殖活性
第55回日本癌学会総会 (1996.10)

正田俊之, 豊田和弘, 畝山智香子, 高田幸一, 高橋道人:

流動パラフィンの F344ラットにおける慢性毒性・癌原性試験

第55回日本癌学会総会 (1996.10)

高田幸一, 梅村隆志, 黒川雄二, 豊田和弘, 畝山智香子, 正田俊之, 高橋道人: Naphthol-AS の F344ラットにおける癌原性試験

第55回日本癌学会総会 (1996.10)

豊田和弘, 川西 徹, 正田俊之, 畝山智香子, 高田幸一, 高橋道人: N-nitroso-diethylamine 誘発ラット食道発癌におけるエタノールの発癌増強機構についての検討
第55回日本癌学会総会 (1996.10)

三森国敏, 山本 慧^{*1}, 児玉幸夫, 若菜茂晴^{*2}, 安原加壽雄, 野村達次^{*2}, 林 裕造^{*3}: Vinyl carbamate の短期発癌試験におけるヒトプロト型 c-Ha-ras トランスジェニックマウスの感受性および誘発癌の遺伝子解析
第55回日本癌学会総会 (1996.10)

^{*1} 慶応大学医学部

^{*2} 実中研

^{*3} 北里大学薬学部

小野寺博志, 三森国敏, 竹川 潔, 安原加壽雄, 畝山智香子, 高橋道人: 動物用医薬品 fenbendazole と febantel のラット肝に対する肝 P450アインザイムの誘導と肝プロモーション作用

第55回日本癌学会総会 (1996.10)

安原加壽雄, 三森国敏, 竹川 潔, 森 郁生^{*1}, 小野寺博志, 野々山孝^{*1}, 高橋道人, 野村達次^{*2}, 林 裕造^{*3}: c-Ha-ras トランスジェニックマウスの MNUR 誘発肺病変に対する urethane の修飾作用
第55回日本癌学会総会 (1996.10)

^{*1} 武田薬品(株)・薬安研

^{*2} 実中研

^{*3} 北里大学薬学部

竹川 潔, 三森国敏, 小野寺博志, 下 武男, 安原加壽雄, 高橋道人: 抗甲状腺物質のラット肝及び肺に対する腫瘍プロモーション作用

第55回日本癌学会総会 (1996.10)

福島昭治^{*1}, 高橋道人, 津田洋幸^{*2}, 若林敬二^{*2}, 長谷川良平^{*3}, 中江 大^{*4}, 増井恒夫^{*5}, 根元信雄^{*6}, 佐藤茂秋^{*7}: MeIQx の低濃度および高濃度における肝発がんリスク
第55回日本癌学会総会 (1996.10)

^{*1} 大阪市大医学部

^{*2} 国立がんセ・研

^{*3} 名市大医学部

^{*4} 奈良医大

^{*5} 愛知がんセ・研

^{*6} 癌研・研

^{*7} 神戸大医学部

矢野善久^{*}, 高田信康^{*}, 堀 高明^{*}, 鰐淵英樹^{*}, 大谷周造^{*}, 西川秋佳, 福島昭治^{*}: 水浸拘束ストレスによるラット腺胃における上皮細胞増殖の亢進と early-response gene の発現

第55回日本癌学会総会 (1996.10)

^{*} 大阪市大医学部

Lee, I. S., Nishikawa, A., Furukawa, F., Uneyama, C., Kim H.-C., Imazawa, T., Kasahara, K. and Takahashi, M. : **Effects of phenethyl isothiocyanate on xenobiotic metabolizing enzymes and cell kinetics in hamsters treated with *N*-Nitrosobis(2-oxopropyl)amine.**

The First International Conference on Gastroenterological Carcinogenesis (1996.10)

Furukawa, F., Nishikawa, A., Imazawa, T., Lee, I.-S., Kasahara K. and Takahashi, M. : **Inhibitory effects of nicotinamide on BOP-initiated pancreatic carcinogenesis in hamsters.**

The First International Conference on Gastroenterological Carcinogenesis (1996.10)

Nishikawa, A., Furukawa, F., Lee, I.-S., Uneyama, C., Imazawa, T., Tanakamaru, Z., Kasahara, K. and Takahashi, M. : **Inhibitory effects of oltipraz on glandular stomach carcinogenesis in rats treated with *N*-methyl-*N*-nitro-*N*-nitrosoguanidine.**

The First International Conference on Gastroenterological Carcinogenesis (1996.10)

Nishikawa, A., Furukawa, F., Lee, I.-S., kasahara, K., Suzuki, T., Hayashi, M., Sofuni T. and Takahashi, M. : **Assessment of carcinogenic risk using *lacI* transgenic mice.**

10th International Conference on Carcinogenesis and Risk Assessment (1996.12)

Mori*, Y., Koide*, A., Nishikawa, A., Furukawa F. and Takahashi, M. : **Mechanism of preventive effect of cigarette smoke (CS) on experimental pancreas carcinogenicity.** 5th International Conference on Mechanisms of Antimutagenesis and Anticarcinogenesis (1996.12)

* 岐阜薬大

田中丸善洋*, 森 郁生*, 西川秋佳, 古川文夫, 金 亨津, 池崎信一郎, 野々山孝*, 高橋道人 : **F344ラットの大腸粘膜にみられた aberrant crypt foci の性状—MeIQx 誘発例と自然発生例の比較—**

第13回日本毒性病理学会 (1997.1)

* 武田薬品(株)薬安研

豊田和弘, 正田俊之, 畝山智香子, 高田幸一, 高橋道人 : **Stevioside の癌原性試験で認められた所見に対する毒性学的評価**

第13回日本毒性病理学会 (1997.1)

高田幸一, 豊田和弘, 畝山智香子, 正田俊之, 高橋道人 : **防炎加工剤 Bis (2,3-dibromopropyl) phosphate のラットによる短期毒性検索について**

第13回日本毒性病理学会 (1997.1)

古川文夫, 西川秋佳, 李 仁善, 今沢孝喜, 笠原健一郎, 北浦敬介*, 泉 啓介*, 高橋道人 : **LEC ラットにおける脂質過酸化生成物と細胞増殖活性の経時的観察**

第13回日本毒性病理学会 (1997.1)

* 徳島大学医学部

李 仁善, 西川秋佳, 古川文夫, 畝山智香子, 笠原健一郎, 田中卓二*, 高橋道人 : **MNNG 投与ラットの胃粘膜上皮細**

胞動態および肝代謝酵素系に及ぼす DFMO の影響

第13回日本毒性病理学会 (1997.1)

* 岐阜大学医学部

笠原健一郎, 古川文夫, 西川秋佳, 田中丸善洋, 金 亨津, 李 仁善, 池崎信一郎, 高橋道人 : **ラットの主要臓器におけるアミノ酸加熱分解産物 MeIQx の16週間混餌投与の影響**

第13回日本毒性病理学会 (1997.1)

安原加壽雄, 三森国敏, 森 郁生*, 竹川 潔, 小野寺博志, 野々山孝*, 高橋道人, 林 裕造*: **MNUR 誘発ハムスター肺増殖性病変に対する高用量ビタミンAの修飾作用**

第13回日本毒性病理学会 (1997.1)

*1 武田薬品(株)薬安研

*2 北里大学薬学部

岡宮英明*, 泉澤信行*, 三森国敏, 小野寺博志, 安原加壽雄, 高橋道人 : **Piperonyl butoxide のラット肝発癌メカニズムに関する研究Ⅲ. DEN 投与ラットにおけるプロモーション作用の検討**

第13回日本毒性病理学会 (1997.1)

*1 山之内製薬(株)創薬安全研

正田俊之, 豊田和弘, 畝山智香子, 松井 元*, 高田幸一, 安原加壽雄, 三森国敏, 高橋道人 : **nitrofurazone のラットにおける精巢毒性の検討**

第13回日本毒性病理学会 (1997.1)

* 化血研

林 新茂*, 三森国敏, 小野寺博志, 安原加壽雄, 山本晋史*, 陳 天新*, 森 郁生*, 野々山孝*, 福島昭治*, 高橋道人 : **DHPN 誘発ラット甲状腺濾胞上皮腫瘍における p53, H-ras, K-ras 遺伝子変異および遺伝子不安定性**

第13回日本毒性病理学会 (1997.1)

*1 武田薬品(株)分子薬理研

*2 大阪市大医学部

*3 武田薬品(株)薬安研

小野寺博志, 三森国敏, 竹川 潔, 武田眞記夫*, 渡辺知幸*, 安原加壽雄, 高橋道人 : **非変異原性肝腫瘍誘発物質の評価法に関する研究**

第13回日本毒性病理学会 (1997.1)

*1 残農研

*2 住友化学学生物環境研

竹川 潔, 三森国敏, 安原加壽雄, 小野寺博志, 高橋道人, 野村達次* : **ヒト型 c-Ha-ras 導入トランスジェニックマウスにおける nitrofurazone 誘発毒性病変の形態学的特徴**

第13回日本毒性病理学会 (1997.1)

* 実中研

今沢孝喜, 三森国敏, 北嶋 聡, 小野寺博志, 西川秋佳, 日高弘義*, 高橋道人 : **2,5-Di(*tert*-butyl)-1,4-hydroquinone 単回投与ラットにおける運動終板の超微形態学的変化およびその回復性**

第13回日本毒性病理学会 (1997.1)

* 名古屋大学医学部

堀 高明*, 鰐淵英樹*, 高田信康*, 西川秋佳, 福島昭治* :
水浸拘束ストレスによるラット消化管上皮細胞の増殖亢進
とその機序

第13回日本毒性病理学会 (1997.1)

* 大阪市大医学部

松井 元*, 新屋希子*, 志垣隆通*, 豊田和弘, 正田俊之,
高橋道人: ラット精子形成サイクルのステージのグルー
化による簡便的精巣毒性評価法の確立

第13回日本毒性病理学会 (1997.1)

* 化血研

西川秋佳: 非遺伝毒性肝発癌物質の評価法

第10回日本毒性病理学会スライドコンファレンス (1997.1)

畝山智香子, 畝山寿之, 井上和秀, 高田幸一, 高橋道人,
赤池紀扶*: ラット巨核球におけるトロンビン受容体誘発
応答の速度論的解析

第70回日本薬理学会年会 (1997.3)

* 九州大学医学部

Sofuni, T.: Report of an International Collaborative
Study of the Mouse Lymphoma Assay Using the Mi-
crowell Method

1996 International Symposium on "Recent Advances in Mo-
lecular Toxicology and Carcinogenesis", Seoul, Korea
(1996.10)

Sofuni, T.: Transgenic Mutation Assays

4 th Southeast Asian Workshop on "Short-Term Assays for
Environmental Mutagens, Carcinogens and Teratogens", Phit-
sanulok, Thai (1996.12)

本間正充, 林 真, 祖父尼俊雄: 変異型 p53によって引き
起こされる遺伝的不安定性—LOH型遺伝子突然変異と染
色体異常の誘発機構—

日本癌学会第55回総会 (1996.10)

鈴木孝昌, 王 雪, 林 真, 祖父尼俊雄: *lacZ* トランス
ジェニックマウス (*MutaTMMouse*) を用いた ENU およ
び EMS の *in vivo* における変異原性の比較

日本癌学会第55回総会 (1996.10)

伊藤俊明, 鈴木孝昌, 林 真, 西川秋佳, 池崎信一郎, 古
川文夫, 高橋道人, 祖父尼俊雄: トランスジェニックマウ
ス (*Big Blue*) を用いた MeIQx の発がん機構の解析

日本癌学会第55回総会 (1996.10)

小野哲也*, 鈴木孝昌, 祖父尼俊雄: 自然突然変異の加令
に伴う蓄積は組織により異なる

日本癌学会第55回総会 (1996.10)

* 東北大学医学部

本間正充, 林 真, 祖父尼俊雄: 変異型 p53によって引き
起こされる非相同組換えと遺伝的不安定性

日本放射線影響学会第39回大会 (1996.11)

小野哲也*, 中村慎吾*, 鈴木孝昌, 祖父尼俊雄: *lacZ* / λ
トランスジェニックマウス牽丸における放射線誘発突然変
異

日本放射線影響学会第39回大会 (1996.11)

* 東北大学医学部

本間正充, 張 立実*, 坂本浩子, 尾崎正康, 武下健次,
林 真, 祖父尼俊雄: マウスリンフォーマ試験 (MLA) に
おける24時間連続処理の有用性

日本環境変異原学会第25回大会 (1996.11)

* 中国華西医科大学公共衛生学院

祖父尼俊雄, 本間正充, 林 真, 島田弘康*¹, 田中憲穂*²,
若栗 忍*², 青儀 巧*³, 山本好一*⁴, 生塩紀子*⁴, 西 義
介*⁵, 中館正弘: 厚生省・製薬協マウスリンフォーマ試験
(MLA) 国際共同研究 (第2報)

日本環境変異原学会第25回大会 (1996.11)

*¹ 第一製薬

*² 食品薬品安全センター秦野研究所

*³ 大塚製薬

*⁴ 武田薬品工業

*⁵ 日本たばこ

伊藤俊明, 鈴木孝昌, 本間正充, 松岡厚子, 林 真, 祖父
尼俊雄: FISH によるトランスジェニックマウスの染色体
異常検出系の開発

日本環境変異原学会第25回大会 (1996.11)

伊東 悟*¹, 鈴木孝昌, 竹本奈緒子*², 伊藤俊明, 堀谷尚
古*³, 矢嶋信浩*², 原 巧*³: トランスジェニックマウス
を用いる変異原性試験に関する共同研究Ⅱ. 共同研究の概
要と *MutaTMMouse Positive Selection* 法の有用性

日本環境変異原学会第25回大会 (1996.11)

*¹ 第一製薬

*² 雪印乳業

*³ 食品薬品安全センター秦野研究所

王 雪, 鈴木孝昌, 伊藤俊明, 本間正充, 西川秋佳, 古川
文夫, 高橋道人, 林 真, 祖父尼俊雄: Dimethylnitro-
samine (DMN) により *Big Blue* マウスに誘発された突
然変異のスペクトル

日本環境変異原学会第25回大会 (1996.11)

鈴木孝昌, 伊東悟*¹, 竹本奈緒子*², 伊藤俊明, 堀谷尚古*³,
矢嶋信浩*², 原 巧*³: トランスジェニックマウスを用い
る変異原性試験に関する共同研究Ⅱ. ENU による臓器特
異的な変異原性の誘発

日本環境変異原学会第25回大会 (1996.11)

*¹ 第一製薬

*² 雪印乳業

*³ 食品薬品安全センター秦野研究所

宮前陽一*¹, 佐々木 有*², 小林 浩*³, 五十嵐美由紀*⁴,
下位香代子*⁵, 林 真: マウスの各種臓器を用いた *in vivo*
SCG assay

日本環境変異原学会第25回大会 (1996.11)

*¹ 藤沢薬品

*² 八戸高専

*³ 資生堂

*⁴ 第一製薬

*⁵ 静岡県立大学

林 真: ゲノム変異としての小核発生

第6回日本サイトメトリー学会総会 (1996.6)

祖父尼俊雄：21世紀における安全性評価のための変異原性試験

日本環境変異原学会第25回大会 (1996.11)

小林 浩*, 森 眞輝*, 勝村芳雄*, 森川良広*, 林 真, 祖父尼俊雄： comet assay：種々の変異原処理によって細胞に生じた DNA 損傷の検出

日本環境変異原学会第25回大会 (1996.11)

* 資生堂

高井明德*¹, 上野紘一*², 林 真, 祖父尼俊雄：魚類鰓細胞を用いた小核試験法による水質汚染の細胞遺伝毒性影響評価

日本環境変異原学会第25回大会 (1996.11)

*¹ 大阪信愛短期大学

*² 近畿大学

谷所達幸*, 古都美千代*, 下位香代子*, 今村希美*, 木苗直秀*, 林 真, 祖父尼俊雄：魚類の小核試験は沿岸水域の変異原性物質をモニタリングすることが可能か

日本環境変異原学会第25回大会 (1996.11)

* 静岡県立大学

西館絵美*, 泉山房子*, 佐々木 有*, 林 真, 祖父尼俊雄：ホタテ貝鰓細胞の SCG 法による海水汚濁の検出

日本環境変異原学会第25回大会 (1996.11)

* 八戸高専

松岡厚子, 尾崎正康, 武下健次, 坂本浩子, 本間正充, Glatt, H.-R. *, 林 真, 祖父尼俊雄：In vitro 培養細胞系における異性性の検出

日本環境変異原学会第25回大会 (1996.11)

* German Institute of Human Nutrition, Germany

Honma, M., Zhang, L. -S. *, Hayashi, M., Sofuni, T.: Illegitimate recombination leading to allelic loss and unbalanced translocation in p53 mutated human lymphoblastoid cells

Mount Buller International Conferences on Environmental Radiation (1996.12)

* West China University of Medical Sciences

Mäki-Paakkanen, J. *, Hayashi, M., Suzuki, T., Sofuni, T.: Analysis by fluorescence in situ hybridization of micronuclei isolated from the blood of mice treated with diethylstilbestrol, thiabendazole or nospapine

European Environmental Mutagen Society (1996.9)

* National Public Health Institute, Finland

Hayashi, M., Zhang, L. -S. *: Chromosome painting analysis of spontaneous and chemically induced mutant colonies of L5178Y mouse lymphoma cells

The 4th China-Japan Joint Histochem-and Cytochemistry Symposium (1996.9)

* West China University of Medical Sciences

田中憲穂*¹, 若栗 忍*¹, 前田 環*¹, 川村 亮*¹, 高橋淳子*¹, 伏脇裕一*², 浜村哲夫*², 林 真, 祖父尼俊雄：培養細胞を用いる河川水汚染の検定法

第2回バイオアッセイ研究会・エコトキシコロジー研究会合同研究発表会 (1996.9)

*¹ 食品薬品安全センター秦野研究所

*² 神奈川県環境科学センター

宮田裕子*, 佐伯憲一*, 川添 豊*, 鈴木孝昌：トランスジェニックマウスを用いたキノリンの in vivo 突然変異誘発性の検討

日本薬学会第117年会 (1997.3)

* 名古屋市立大学

Hayashi, M.: Integration of genotoxicity evaluation into general toxicology studies: Blood micronucleus assay in rodent

28th Annual Meeting of Environmental Mutagen Society, USA (1997.4)

能美健彦：はじめに：環境変異原と生体によって誘発される突然変異

日本環境変異原学会公開シンポジウム (1996.5)

Nohmi, T., Katoh, M. *¹, Suzuki, H. *², Matsui, M., Yamada, M., Watanabe, M. *³, Suzuki, M., Horiya, N. *⁴, Ueda, O. *², Shibuya, T. *⁴, Ikeda, H. *⁵ and Sofuni, T.: *gpt delta*: A new transgenic mouse for the detection of point mutations and deletion mutations in vivo

Gordon Research Conference "Mutagenesis" (1996.6)

*¹ University of Chile

*² 中外製薬探索研究所

*³ 国立がんセンター生化学部

*⁴ 食品薬品安全センター秦野研究所

*⁵ 東京大学医科学研究所

金 秀良, 大森治夫*, 松井恵子, 山田雅巳, 祖父尼俊雄, 能美健彦：大腸菌 *dinP* 遺伝子が関与する自然突然変異の特異性

日本環境変異原学会第25回大会 (1996.11)

* 京都大学ウイルス研究所

増村健一, 松井道子, 加藤基恵*¹, 堀谷尚古*², 山田雅巳, 渋谷徹*², 能美健彦, 祖父尼俊雄：新しい遺伝子突然変異検出用トランスジェニックマウス *gptD* の開発：*gpt* 遺伝子上の ENU 誘発突然変異のスペクトラム

日本環境変異原学会第25回大会 (1996.11)

*¹ University of Chile

*² 食品薬品安全センター秦野研究所

能美健彦, 加藤基恵*¹, 鈴木宏志*², 松井道子, 山田雅巳, 増村健一, 渡辺雅彦*³, 鈴木 任, 堀谷尚古*⁴, 上田乙也*², 渋谷 徹*⁴, 池田日出男*⁵, 祖父尼俊雄：点突然変異と欠失突然変異を迅速に検出するトランスジェニックマウスの開発

第11回ワークショップ遺伝的組換えとその制御 (1996.7)

*¹ University of Chile

*² 中外製薬探索研究所

*³ 国立がんセンター生化学部

*⁴ 食品薬品安全センター秦野研究所

*⁵ 東京大学医科学研究所

松井道子, 増村健一, 金 秀良, 能美健彦, 祖父尼俊雄：大腸菌 *gpt* 遺伝子における γ 線誘発突然変異のスペクトラム：DNA 修復機能の影響

日本環境変異原学会第25回大会 (1996.11)

鈴木 任, 祖父尼俊雄, 能美健彦: **大腸菌 *mutM* 遺伝子の発現誘導機構の解析**
第19回日本分子生物学会年会 (1996.8)

金 秀良, 大森治夫*, 山田雅巳, 祖父尼俊雄, 能美健彦: **大腸菌突然変異誘発への *dinP* 遺伝子の関与**
第19回日本分子生物学会年会 (1996.8)

* 京都大学ウイルス研究所

Gruz, P., Sofuni, T., Nohmi, T.: **Progress in the purification of MucA/B mutagenesis proteins**
第19回日本分子生物学会年会 (1996.8)

能美健彦, 加藤基恵^{*1}, 鈴木宏志^{*2}, 松井道子, 堀谷尚古^{*3}, 上田乙也^{*2}, 山田雅巳, 鈴木 任, 渡辺雅彦^{*4}, 渋谷 徹^{*3}, 池田日出男^{*5}, 祖父尼俊雄: **点突然変異と欠失変異を検出するトランスジェニックマウスの開発**
第19回日本分子生物学会年会 (1996.8)

^{*1} University of Chile

^{*2} 中外製薬探索研究所

^{*3} 国立ガンセンター生化学部

^{*4} 食品薬品安全センター秦野研究所

^{*5} 東京大学医科学研究所

金 秀良, 大森治夫^{*1}, Maenhaut-Michel, G. ^{*2}, 松井恵子, 山田雅巳, 祖父尼俊雄, 能美健彦: **大腸菌 *dinP* 遺伝子の発現によるフレームシフト型自然突然変異の増加**
ワークショップ「DNA repair and mutagenesis '96」
(1996.12)

^{*1} 京都大学ウイルス研究所

^{*2} Universit · Libre de Bruxelles, Belgium

山田雅巳, Karran, P. *: **シスプラチン-DNA 付加体のヒトミスマッチ修復による認識**
ワークショップ「DNA repair and mutagenesis '96」
(1996.12)

* Imperial Cancer Research Fund, UK

Nohmi, T., Katoh, M. ^{*1}, Suzuki, H. ^{*2}, Matsui, M., Yamada, M., Watanabe, M. ^{*3}, Suzuki, M., Horiya, N. ^{*4}, Ueda, O. ^{*2}, Shibuya, T. ^{*4}, Ikeda, H. ^{*5}, Sofuni, T.: **New transgenic mouse *gpt delta* for monitoring the mutagenesis and antimutagenesis *in vivo***
5th International Conference on Mechanisms for Antimutagenesis and Anticarcinogenesis (1996.12)

^{*1} University of Chile

^{*2} 中外製薬探索研究所

^{*3} 国立ガンセンター生化学部

^{*4} 食品薬品安全センター秦野研究所

^{*5} 東京大学医科学研究所

増村健一, 松井道子, 加藤基恵^{*1}, 鈴木宏志^{*2}, 山田雅巳, 渡辺雅彦^{*3}, 鈴木 任, 堀谷尚古^{*4}, 上田乙也^{*2}, 渋谷 徹^{*4}, 池田日出男^{*5}, 祖父尼俊雄, 能美健彦: **トランスジェニックマウスを使った突然変異の検出: エチルニトロソ尿素 (ENU) による変異スペクトラム**
ワークショップ「DNA repair and mutagenesis '96」
(1996.12)

^{*1} University of Chile

^{*2} 中外製薬探索研究所

^{*3} 国立ガンセンター生化学部

^{*4} 食品薬品安全センター秦野研究所

^{*5} 東京大学医科学研究所

能美健彦: **発生工学的手法を用いた遺伝子突然変異検出用トランスジェニックマウスの開発**
日本組織培養学会1996年度秋期公開シンポジウム
(1996.12)

Yamada, M.: **Selective recognition of a cisplatin-DNA adduct by human mismatch repair proteins**
DNA repair network Christmas meeting (1996.12)

能美健彦, 加藤基恵^{*1}, 鈴木宏志^{*2}, 松井道子, 山田雅巳, 増村健一, 渡辺雅彦^{*3}, 鈴木 任, 堀谷尚古^{*4}, 上田乙也^{*2}, 渋谷 徹^{*4}, 池田日出男^{*5}, 祖父尼俊雄: **遺伝子突然変異検出用トランスジェニックマウス *gpt D* の特性**
日本環境変異原学会第25会大会 (1996.11)

^{*1} University of Chile

^{*2} 中外製薬探索研究所

^{*3} 国立ガンセンター生化学部

^{*4} 食品薬品安全センター秦野研究所

^{*5} 東京大学医科学研究所

能美健彦, 加藤基恵^{*1}, 鈴木宏志^{*2}, 松井道子, 山田雅巳, 渡辺雅彦^{*3}, 鈴木任, 堀谷尚古^{*4}, 上田乙也^{*2}, 渋谷徹^{*4}, 池田日出男^{*5}, 祖父尼俊雄: **発生工学的手法を用いた新しい遺伝毒性評価試験法の開発**
日本実験動物代替法学会第10回大会 (1996.12)

^{*1} University of Chile

^{*2} 中外製薬探索研究所

^{*3} 国立ガンセンター生化学部

^{*4} 食品薬品安全センター秦野研究所

^{*5} 東京大学医科学研究所

高田容子, 増井 徹, 田辺秀之, 水沢 博, 西村和子^{*1}, 原沢 亮^{*2}: **培養細胞を汚染するマイコプラズマのPCR法による微量検出について**
第3回日本微生物資源学会大会 (1996.6)

^{*1} ヒューマンサイエンス研究資源バンク

^{*2} 東京大学医学部附属動物実験施設

田辺秀之, 高田容子, 岡戸 清, 祖父尼俊雄, 水沢 博: **CGH法による細胞バンク細胞株のゲノムの性状解析**
第55回日本癌学会総会 (1996.10)

井上 玲^{*1}, 横森欣司^{*2}, 田辺秀之, 林 泰秀^{*2}, 土田嘉昭^{*2}, 嶋武博之^{*1}: **複雑な染色体異常と N-myc 遺伝子 5' 領域の再構成をもつ神経芽腫細胞株の樹立**
第55回日本癌学会総会 (1996.10)

^{*1} 東邦大学医学部

^{*2} 東京大学医学部

Inoue, A. ^{*1}, Yokomori, K. ^{*2}, Tanabe, H., Hayashi, Y. ^{*2}, Tsuchida, Y. ^{*2} and Shimatake, H. ^{*1}: **Establishment of a neuroblastoma cell line bearing an N-myc gene amplified and rearranged**
International Society of Paediatric Oncology (SIOP) XXVIIIth Meeting, Vienna (1996.10)

^{*1} Toho University School of Medicine

^{*2} Faculty of Medicine, University of Tokyo

田辺秀之, 石田貴文*, 植田信太郎*, 祖父尼俊雄, 水沢博: **FISH法によるヒト9番染色体の進化的系譜に関する新しいモデル**

日本人類遺伝学会第40回大会 (1996.10)

* 東京大学理学部

Harasawa, R.*, Mizusawa, H.: **Detection of Pestiviruses from Mammalian Cell Cultures by the Polymerase Chain Reaction**

The 3rd Internet World Congress on Biomedical Sciences, Symposium SBB0202 (1996.12)

* 東京大学医学部附属動物実験施設

Mizusawa, H.: **Recent Topics on the Qualification of Cultured Biomedical Research Resources**

The 3rd Internet World Congress on Biomedical Sciences, Symposium SBB0202 (1996.12)

Tanabe, H., Sofuni, T., Mizusawa, H.: **Comparative Genomic Hybridization (CGH) Analysis for Whole Genomic Chromosomal Characterization of Cell Lines in JCRB Cell Bank**

The 3rd Internet World Congress on Biomedical Sciences, Symposium SBB0202 (1996.12)

田辺秀之, 祖父尼俊雄, 水沢博: **CGH (Comparative Genomic Hybridization) 法による細胞株染色体の性状解析**

第14回染色体ワークショップ (1997.2)

信国洋*^{1,2}, 小林まりこ*¹, 大森 彬*¹, 吉田幸代*¹, 岩永俊彦*³, 橋本雄之*⁴, 服部成介*⁵, 貝淵弘三*⁶, 増井 徹, 中村義一*², 岩下新太郎*¹: **Alu 関連反復配列様領域を ORF に含む新規蛋白質**

第69回日本生化学会大会・第19回日本分子生物学会年会・合同年会 (1996.8)

*¹ 三菱化学生命科学研究所

*² 東京大学医科学研究所

*³ 北海道大学獣医学科

*⁴ 国立予防衛生研究所

*⁵ 国立精神神経センター

*⁶ 奈良先端大学

増井 徹, 岩下新太郎*, 高田容子, 岡戸 清, 祖父尼俊雄, 水沢博: **がん抑制遺伝子の候補である増殖停止関連遺伝子 eti-1 の構造と機能**

第55回日本癌学会総会 (1996.10)

* 三菱化学生命科学研究所

岡田敏史: **医薬品分野における精度管理**
全国衛生化学技術協議会 (1996.10)

岡田敏史: **薬事法に基づく指定試験検査機関の精度管理について**

日本薬剤師会技術講習会 (1997.1)

Yomota, C., Tojo, T., Okada, S., Matsuda, R., Hayashi, Y.: **Uncertainty of measurement in instrument analysis. Discrimination limit of purity test for human insulin in capillary electrophoresis.**

The 110th AOAC International Annual Meeting & Exposition

(1996.9)

宮崎玉樹, 四方田千佳子, 岡田敏史: **ヒアルロン酸の分解に伴う分子量分布の変化**

第46回日本薬学会近畿支部大会 (1996.10)

Yomota, C., Okada, S.: **Interaction of surfactant with hyaluronate gel. -Binding isotherms and shrinking behavior-**

Eighth International Symposium on Recent Advances in Drug Delivery Systems (1997.2)

宮崎玉樹, 四方田千佳子, 岡田敏史: **医薬品によるヒアルロン酸のラジカル分解**

日本薬学会第117年会 (1997.3)

四方田千佳子, 岡田敏史, 松田りえ子, 林 譲: **純度試験の判別限界について**

日本薬学会第117年会 (1997.3)

四方田千佳子, 宮崎玉樹, 松本泰誠, 岡田敏史: **ヒアルロン酸ナトリウム含有製剤のサイズ排除クロマトグラフィーによる分子量評価**

日本薬学会第117年会 (1997.3)

四方田千佳子, 岡田敏史: **サイズ排除クロマトグラフィーにおける分子量標準品に関する考察 -水溶性高分子における分子量標準品の統一化の可能性-**

日本薬学会第117年会 (1997.3)

Tsuzuki, S.*, Kobayashi, T.*, Inobe, K.*, Oishi, N.*, Kubo, E.*, Takahashi, Y.*, Akagi, Y.* and Tanimoto, T.: **The amount of aldose reductase in red blood cell of galactose-fed dogs and diabetic patients**

XII International Congress of Eye Research, Yokohama (1996.9)

* 福井医科大学

大石なみき*, 都筑昌哉*, 久保江理*, 小林達治*, 高橋幸男*, 赤木好男*, 前川京子, 谷本 剛: **ヒト糖尿病網膜症患者における赤血球アルドース還元酵素値と網膜症の関係**

第50回日本臨床眼科学会 (1996.10)

* 福井医科大学

Tanimoto, T., Maekawa, K., Yoshii, K., Okada, S., Tachikawa, T.*¹ and Akagi, Y.*²: **Relationship between aldose reductase levels and retinopathy on galactose-fed dogs**

US-Japan Aldose Reductase Workshop, Hawaii, USA (1997.2)

*¹ 三菱ガス化学

*² 福井医科大学

Akagi, Y.*, Kubo, E.*, Maekawa, K. and Tanimoto, T.: **The amount of aldose reductase in red blood cell of diabetic patients**

US-Japan Aldose Reductase Workshop, Hawaii, USA (1997.2)

* 福井医科大学

大石なみき*, 都筑昌哉*, 河合礼子*, 久保江理*, 小林達治*, 高橋幸男*, 赤木好男*, 谷本 剛, 前川京子: **ヒトならび実験的糖尿病網膜症と赤血球アルドース還元酵素値**

第3回日本糖尿病眼科学会 (1997.3)

* 福井医科大学

谷本 剛, 前川京子, 吉井公彦, 岡田敏史, 立川智一^{*1}, 赤木好男^{*2}: **ガラクトース負荷したイヌにおける網膜症発症へのポリオール経路の関与**
日本薬学会第117年会 (1997.3)

*¹ 三菱ガス化学*² 福井医科大学

Akagi, Y.*, Takahashi, Y.*, Kubo, E.*, Maekawa, K. and Tanimoto, T.: **The amount of aldose reductase in red blood cell of diabetic patients and galactosemic dogs.**
1997 Annual Meeting of ARVO, Florida, USA (1997.5)

* 福井医科大学

Komatsu, H., Handa, T.* and Okada, S.: **Effects of Acyl Chain Composition of Lipids on the Maltose-Enhanced Stabilization of Freeze-Dried Liposomes**
Eighth International Symposium on Recent Advances in Drug Delivery Systems (1997.2)

* 京都大学薬学部

Handa, T.*, Saito, H., Miyako, Y.* and Miyajima, K.*: **Apolipoprotein Binding to Emulsion and Liposome Particles**
10th ACS Colloid and Surface Symposium, USA (1996.6)

* 京都大学薬学部

Handa, T.*, Saito, H. and Miyajima, K.*: **Modulation of Apolipoprotein Binding to Emulsions by Cholesterol or its Ester**
The Madison Conference on the Pharmaceutical Sciences, USA (1996.6)

* 京都大学薬学部

Handa, T.*, Saito, H. and Miyajima, K.*: **Is Emulsion Surface Very Similar to Liposome Surface?**
The 1996 International Congress on Membranes and Membrane Process, Yokohama (1996.8)

* 京都大学薬学部

斎藤博幸, 南田 岳*, 都 保啓*, 半田哲郎*, 宮嶋孝一郎*: **脂質エマルションの表面膜およびコアの状態とアポリポ蛋白質の結合性**
第18回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム (1996.11)

* 京都大学薬学部

斎藤博幸, 有本 達*, 公文道子*, 半田哲郎*, 宮嶋孝一郎*: **脂質エマルション表面膜のゲル-液晶相転移**
日本薬学会第117年会 (1997.3)

* 京都大学薬学部

有本 達*, 斎藤博幸, 川島恭子*, 半田哲郎*, 宮嶋孝一郎*: **脂質エマルションのリポリシスに及ぼす Sphingomyelin の影響**
日本薬学会第117年会 (1997.3)

* 京都大学薬学部

斎藤博幸, 有本 達*, 南田 岳*, 都 保啓*, 半田哲郎*, 宮嶋孝一郎*: **脂質エマルションの表面膜構造**
日本膜学会第19回年会 (1997.5)

* 京都大学薬学部

石光 進, 三島郁子, 辻 澄子, 柴田 正: **食品添加物公定書ヒ素試験法における“検液の調製”の改良に関する検討**
第33回全国衛生化学技術協議会年会 (1996.11)

石光 進, 三島郁子, 辻 澄子, 柴田 正, 宮本輝美*: **リボフラビン5'-リン酸エステルナトリウムの光照射によるフリーラジカルの生成**
日本薬学会第117年会 (1997.3)

* 大阪薬科大学

辻 澄子, 石光 進, 柴田 正: **電気化学検出器付 HPLC による食用油中のトコフェロール同族体の分析法について**
日本食品衛生学会第72回学術講演会 (1996.10)

辻 澄子, 石光 進, 柴田 正: **電気化学検出器を用いた逆相 HPLC による食用油中のトコトリエノールの分析**
日本ビタミン学会第49回大会 (1997.5)

津村ゆかり, 中村優美子, 外海泰秀, 柴田 正: **イネ用殺菌剤テクロフタラム及び代謝物テクロフタラムイミドの分別定量法**
第33回全国衛生化学技術協議会年会 (1996.11)

Yasuhide Tonogai, Yumiko Nakamura, Yukari Tsumura, Tadashi Shibata: **comparison for the removal of lipids in the analysis of pyrethroid pesticide residues in salad oil, brown rice and soy bean**
9th Annual California Pesticide Residue Workshop (1997.3.3~6)

外海泰秀, 津村ゆかり, 中村優美子, 柴田 正: **HPLC による青果物中残留農薬及びその代謝物の一斉分析**
日本食品衛生学会第73回学術講演会 (1997.5)

堀伸二郎^{*1}, 前川吉明^{*2}, 佐々木久美子, 永山敏廣^{*3}, 星野庸二^{*4}, 谷 孝之^{*5}, 中村好志^{*6}, 外海泰秀, 田中敏嗣^{*7}, 宮田秀明^{*8}: **飲食物試験法・食品汚染物試験法 酸化フェンブタスズおよびシヘキサチンのガスクロマトグラフィーによる定性および定量**
日本薬学会第117年会 (1997.3)

*¹ 大阪府立公衆衛生研究所*² 日本食品分析センター*³ 東京都立衛生研究所*⁴ 埼玉県衛生研究所*⁵ 神奈川県衛生研究所*⁶ 静岡県立大学薬学部*⁷ 神戸市環境保健研究所*⁸ 摂南大学薬学部

小川義之: **エンドトキシンの測定についての問題点**
液体クロマトグラフ研究会・新解析技術研究会合同第2回研修会 (1996.8)

小川義之: **ワークショップ人工臓器とパイロジェン; エンドトキシン試験法**
日本人工臓器学会第34回大会 (1996.10)

小川義之: **発熱物質試験及びエンドトキシン試験における**

標準化研究の国際的動向

第3回日中薬品分析技術セミナー(1996.10,中国天津市)

小川義之:微生物細胞壁成分を指標とする簡易試験法;医薬品の微生物汚染の検査への応用

日本防菌防黴学会第1回微生物迅速検査・同定に関するシンポジウム(1996.11)

Ogawa, Y., Tsuchiya, M.*, Murai, T. and Matsuura, S.*: **Development of a method to detect microbial contamination with silkworm larvae plasma**

PDA International Congress, Osaka, Japan (1997.2)

* Wako Pure Chemical Industries, LTD

小川義之:非経口投与薬のエンドトキシン規格の設定方法案

日本薬学会第117年会(1997.3)

川島邦夫, 北島 聡, 門馬純子, 井上 達: **CASA-System (HTM-IVOS) を用いた精子試験 II. Nitrobenzene 関連化合物**

第36回日本先天異常学会(1996.7)

江馬 眞, 宮脇英美子, 原園 景, 小川義之: **Monobenzyl phthalate によるラットにおける発生毒性の投与時期による変化**

第23回日本毒科学会学術年会(1996.7)

岩瀬隆之*, 江馬 眞, 稲沢圭子*, 大山直樹*, 小川義之: **ラット培養胚を用いた3種ブチルスズの形態異常誘発能の比較**

第36回日本先天異常学会学術集会(1996.7)

* 三菱化学横浜総合研究所 安全性研究所

Ema, M., Harazono, A., Miyawaki, E. and Ogawa, Y.: **Implantation failure induced by triphenyltin chloride (TPTCl) in rats**

Society of Toxicology 36th Annual Meeting, Cincinnati, U. S. A. (1997.3)

原園 景, 江馬 眞, 小川義之: **トリブチルスズの妊娠初期投与によるラット母体及び胚に対する影響**

第23回日本毒科学会学術年会(1996.7)

金田吉弘*, 斎藤晃一*, 岸本洋子*, 徳山 悟*, 村井敏美, 江馬 眞, 中川ゆかり, 原園 景, 小川義之: **リン脂質中のエンドトキシン測定に関する研究**

日本薬学会第117年会(1997.3)

* 日本油脂(株)油化学研究所

村井敏美, 中川ゆかり, 宮脇英美子, 寺田衣子, 小川義之, 金田吉弘*, 徳山 悟*: **マクロファージを用いた発熱性物質の *in vitro* バイオアッセイシステムの開発 (I) その特長と有用性について**

日本防菌防黴学会第24回年次大会(1997.5)

* 日本油脂(株)油化学研究所

中川ゆかり, 村井敏美, 宮脇英美子, 寺田衣子, 小川義之, 高岡 文*, 土谷正和*: **マクロファージを用いた発熱性物質の *in vitro* バイオアッセイシステムの開発 (II) エンドトキシンに高感度に応答するマウスマクロファージ様細**

胞株について

日本防菌防黴学会第24回年次大会(1997.5)

* 和光純薬(株)大阪研究所

金田吉弘*, 斎藤晃一*, 岸本洋子*, 徳山 悟*, 村井敏美, 中川ゆかり, 原園 景, 江馬 眞, 小川義之: **水溶液中のエンドトキシン捕捉体としてのリン脂質の適用性に関する検討**

日本防菌防黴学会第24回年次大会(1997.5)

* 日本油脂(株)油化学研究所

熊谷健夫, 畠山好雄, 逸見文子*, 芝野真喜雄*, 草野源次郎*: **カンゾウの栽培および育種に関する研究 (1)**

日本生薬学会43回年会(1996.9)

* 大阪薬科大学

畠山好雄, 熊谷健夫, 香月茂樹, 本間尚治郎, 石崎昌吾, 三浦忠一, 沢井清道, 山岸 喬*, 西沢 信*: **シャクヤク薬用品種「北宰相」の特性について**

日本生薬学会第43回年会(1996.9)

* 道立衛生研究所

畠山好雄: **ゲンチアナの栽培に関する研究**

第6回薬用植物栽培技術フォーラム(1996.7)

姉帯正樹*1, 柴田敏郎, 畠山好雄, 増田隆広*2, 高杉光雄*2: **北海道産当帰の調製法と化学的品質評価**

日本生薬学会北海道支部第21回例会(1997.5)

*1 道立衛生研究所

*2 北海道大学

姉帯正樹*, 青柳光敏*, 柴田敏郎, 飯田 修, 畠山好雄: **北海道産黄耆の調製法と化学的品質評価**

日本生薬学会北海道支部第21回例会(1997.5)

* 道立衛生研究所

嶋田康男*1, 十川陽子*1, 細井戸佐妃子*1, 古木益夫*2, 白井義数*2, 畠山好雄: **モッコウの栽培・調製・評価について**

第25回生薬分析シンポジウム(1996.11)

*1 三星製薬所

*2 国産生薬(株)

柴田敏郎: **薬用植物資源の導入と種子保存について**

第6回薬用植物栽培技術フォーラム(1996.7)

河内史子*1, 中居利恵*1, 正山征洋*1, 白石進*2, 柴田敏郎, 西孝三郎: **RAPDによる *Papaver* 属植物の分析**

日本生薬学会第43回年会(1996.9)

*1 九州大学薬学部

*2 九州大学農学部

川原一仁*1, 柴田敏郎, 田中俊弘*2: **中国産大黄について (1) 四川省阿坝藏族羌族自治州における大黄の生産**

日本生薬学会第43回年会(1996.9)

*1 日野薬品

*2 岐阜薬科大学

柴田敏郎: **中国青海省東南部及び四川省北部地域における野生ダイオウ属植物について**

日本生薬学会関西支部平成8年度秋期講演会(1996.12)

芝野真喜雄^{*1}, 逸見文子^{*1}, 抜井久司^{*1}, 草野源次郎^{*1}, 柴田敏郎, 大橋広好^{*2}, 宮瀬敏男^{*3}: 国内薬用植物園で植栽される *Glycyrrhiza* 属植物の調査と優良品種選抜のための基礎研究 (その7)

日本薬学会第117年会 (1997.3)

^{*1} 大阪薬科大学

^{*2} 東北大学理学部

^{*3} 静岡県立大学薬学部

酒井英二, 柴田敏郎, 西孝三郎: 国立衛試・薬用植物栽培試験場で保存している *Ephedra* 属植物について

日本生薬学会第43回年会 (1996.9)

中西 史, 佐々木和生^{*1}, A. W. Alfermann^{*2}, 下村講一郎: *Coleus forskohlii* における高 forskolin 生産毛状根の選抜

第5回植物細胞分子生物シンポジウム (1996.7)

^{*1} 青森大学工学部

^{*2} Institut für Entwicklungs-und Molekularbiologie der Pflanzen, Heinrich-Heine-Universität Düsseldorf

吉松嘉代, 下村講一郎, 山口浩子^{*}: 薬用植物の超低温保存に関する研究 II. オタネニンジン不定胚について

日本生薬学会第43回年会 (1996.9)

^{*} 佐賀県薬業指導所

渡部晶子^{*}, 荒木さおり^{*}, 山崎真巳^{*}, 斉藤和季^{*}, 下村講

一郎: RAPD 法および RFLP 法によるトウキの系統解析
日本生薬学会第43回年会 (1996.9)

^{*} 千葉大学薬学部

中西 史, 下村講一郎, 佐々木和生^{*}, 梅津博紀^{*}: ペラドンナ毛状根からの littorine の単離・同定およびその量的変動

日本薬学会第117年会 (1997.3)

^{*} 青森大学工学部

吉松嘉代, 下村講一郎, Shu Wendy^{*}: Somatic embryogenesis and cryopreservation in *Coptis japonica*

日本薬学会第117年会 (1997.3)

^{*} Singapore Polytechnic

成 忠基^{*1}, Da-Woo Jung^{*1}, 海老塚 豊^{*2}, 渋谷雅明^{*2}, 下村講一郎, 吉松嘉代: 柴胡の有効成分, saikosaponin a の ELISA 法の開発

日本薬学会第117年会 (1997.3)

^{*1} 全南大学校薬学大学

^{*2} 東京大学薬学部

野口 衛: 調製法の違いがキキョウの品質に及ぼす影響
第6回薬用植物栽培技術フォーラム (1996.7.9)

野口 衛: ミシマサイコの栽培法とその品質

第3回薬用植物の生産・流通に関する研究会 (1996.8.9)